

最新技術・品質保証のオンセールス
安心という財産をあなたへ……



OS-R520/521/522

デジタルレコーダー

警備監視記録用多機能・高画質レコーダー
ネットワーク機能標準装備

取扱説明書



■この取扱説明書をよくお読みになり、
正しくご使用ください。

■製品保証書と製品説明書は、
共に大切に保管してください。

■製品及び取扱説明書は、機能向上のため
予告なく仕様及びデザインを変更する場合がございます。



オンセールス株式会社ホームページ

<http://www.onsales.co.jp/>

もくじ

安全上のご注意（必ずお守り下さい）	P. 1
安全上のご注意（使用・設置のご注意）	P. 2
製品特長と付属品	P. 3
製品仕様	P. 4
前面パネルの説明	P. 5
背面パネルの説明	P. 7
リモートコントロールの説明	P. 9
接続の仕方（カメラ接続 / モニター出力接続）	P. 10
接続の仕方（スポット出力接続 / ループ出力接続）	P. 11
接続の仕方（ネットワーク回線接続 / 音声回線接続 / 電源接続）	P. 12
接続の仕方（アラーム接続）	P. 13
画面表示アイコン説明	P. 14
各種ボタン操作について説明	P. 15
録画再生方法	P. 16
検索再生方法（軸検索・日時検索・イベント検索）	P. 17
システムメニューログイン方法	P. 18
システムメニュー設定の仕方（表示設定） 画面設定・モニター設定	P. 18
システムメニュー設定の仕方（詳細設定） ハードディスク設定・ハードディスク情報・日付/時間設定 カメラタイトル設定・カメラ画像設定・カメラ動作設定 動作感知設定 間隔設定・アラーム設定・イベントポップアップ設定 ブザー音設定・パスワード設定・システム情報	P. 19 P. 20 P. 21 P. 22 P. 23
システムメニュー設定の仕方（録画設定） 録画設定 スケジュール設定 休日設定	P. 24 P. 25 P. 26
システムメニュー設定の仕方（外部機器設定） TCP/IP設定・IPアドレス設定 ダイナミックDNS設定・RS-232C設定 カメラパンチルト設定・コマンド設定・速度設定 スポットモニター設定・音声設定	P. 27 P. 28 P. 29 P. 30
システムメニュー設定の仕方（バックアップ設定） CD-R設定・CD-Rバックアップ方法 USB設定・USBメモリーバックアップ方法	P. 31 P. 32
システムメニュー設定の仕方（初期設定 / 表示文字設定）	P. 33
バックアップCD（USB）プレーヤーインストールの仕方 バックアップCD（USB）プレーヤー操作の仕方 画面構成とはたらき 画像読み込み方法・EDIT（映像編集）画面説明	P. 34 P. 35 P. 36
パンチルトズームカメラ（PTZカメラ）設定の仕方	P. 37
遠隔監視システム構成説明 遠隔監視システム構成 ネットワーク接続方法（固定IPアドレス取得方式） ネットワーク接続方法（DVR設定） よくあるネットワーク機能に関する質問 遠隔監視プレーヤーインストールの仕方 遠隔監視プレーヤー操作の仕方 画面構成とはたらき セットアップ（Remote Viewer Setup）方法・接続方法 オプション設定	P. 38 P. 39 P. 40 P. 41 P. 42 P. 43 P. 44 P. 45 P. 46
PLAYBACK（再生）プレーヤー操作の仕方 画面構成とはたらき 静止画保存・動画保存・印刷・イベント表示操作の仕方	P. 47 P. 48
録画時間目安表（OS-R520・500GBの場合） 録画時間目安表（OS-R521/OS-R522・500GBの場合）	P. 49 P. 50
故障かな？と思われたとき	P. 51
アフターサービスと保証	P. 52

安全上のご注意（必ずお守り下さい）

●ご使用の前に必ずこの「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくお使いください。 ●ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。	
 禁止	<ul style="list-style-type: none">・本体に衝撃を与えないで下さい。本体カバーの割れ、及びケガの原因となります。・本体を熱のこもる場所へ設置しない。熱がこもり、火災や本体の変形の原因となります。・熱器具の近くへ設置しない。発火、故障の原因となります。・直射日光のあたる場所を避けて設置して下さい。・水や液体のそばに設置しないで下さい。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none">・御使用の前にこの『取扱説明書』をよくお読み頂き、正しいお取扱をして下さい。・お読みになった後は大切に保管して下さい。
	<ul style="list-style-type: none">・商品の分解・改造・修理をしないでください。故障の原因となります。

※万一、注意事項に従わず施工された場合の事故や故障などについては責任を負いかねる場合もございます。

【使用・設置上のご注意】

- 落としたり強い衝撃や振動を与えないでください。
（故障の原因になります。）
- 定格より寒い場所や暑いところには設置しないでください。
- 直射日光が長時間あたるところや暖房器具の近くには設置しないでください。
- 強い振動や電気雑音の出やすい所は避けて設置してください。
（映像にノイズの出る恐れがあります。）
- 同軸ケーブルは電灯線などに近づけて配線しないでください。
（ノイズの恐れがあります。）

電波障害についてのご注意

テレビやラジオの送信アンテナ、モーターやトランスなど強い電界磁界の近くでお使いになると、影響を受けてノイズが入ったり、映像が曲がったりすることがあります。このような場合にはカメラケーブル専用の薄鋼電線管を設けて通線してください。

お手入れについてのご注意

キャビネットやパネルの汚れは乾いた柔らかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは中性洗剤溶液を少し含ませた布で汚れを拭き取り、乾いた布でからぶきしてください。アルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤など揮発性のものをかけると表面の仕上げを傷めたり、表示が消えたりすることがあります。

【安全上のご注意（警告）】

- 煙が出ている、変な音やにおいがするなどの異常状態のまま使用しない。
 - ・異常状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 電源コードを傷つけない。
 - ・電源コードの上に重いものをのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また電源コードを鋭角に曲げたり、加工したり、ステップルなどで固定しないでください。電源コードが傷み、火災、感電の原因となります。
 - ・電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。（傷んだ部分を持たない！）
- 内部に異物を入れない
 - ・内部に水などの液体をこぼしたり、燃えやすいものや金属類を入れないでください。火災、感電の原因となります。
 - ・万一異物が内部に入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。
- 不安定な場所に置かない。
 - ・落ちたり倒れたりして、けがや、故障の原因となります。
 - ・万一落としたり、キャビネットを破損した場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。
- 本機の上に、水の入った容器や小さな金属を置かない！
 - ・こぼれて、本機の内部に入ると、火災や感電につながります。
- 指定（交流100ボルト）以外の電源電圧で使わない！
 - ・電圧値などが異なり、火災や感電につながります。
- 電源プラグが不完全な接続のまま使わない！ たこ足配線をしない！
 - ・ショートや発熱により、火災や、感電につながります。
 - ・最後までしっかり正しく接続してください。
- 電源プラグにほこりや金属物を付着させない！
 - ・ほこりや金属物の導電により、火災や感電につながります。
- キャビネットをはずしたり、改造しない！
 - ・内部に手を触れると危険なうえ、火災、感電の原因となります。内部の点検・調節・修理は、お買い上げ販売店にご依頼ください。

【安全上のご注意（注意）】

- 油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多いところ、振動が激しいところには置かない！
 - ・内部にほこりや水分が入り、火災や感電につながります。
- 本機の通風孔をふさがない！
 - ・次のような使い方はしないでください。
 - ・本機を風通しの悪い狭いところに押し込む。
 - ・テーブルクロスを掛けたり、絨緞や、布団の上に置く。
- 重いものを置かない！
 - ・バランスが崩れて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。また、重みによって故障の原因となることがあります。
- 電源コードを抜き差しするときは、必ず電源プラグを持つ！
 - ・コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災や感電につながります。
- 電源プラグを持つときは、ぬれた手でさわらない！
 - ・水の導電により、感電する恐れがあります。
- お手入れの際、長期間使用しない場合のご注意
 - ・安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

【使用上のお願い】

HDD内蔵機器に対する取扱注意事項

本機はハードディスクドライブ(HDD)を内蔵しています。本機の操作や設置、サービスを行うときは以下の事項に留意し、慎重に取扱ってください。

- 衝撃、振動を与えない
衝撃、振動が加わるとHDDが故障、あるいはHDD内のデータが破損する恐れがあります。
 - ・通電中は本機の移動は行わないでください。ラックなどからの出し入れも必ず電源をOFFにした状態で行ってください。
 - ・本機を搬送する場合は、指定の梱包材料で梱包してください。また、搬送は振動の少ない方法で行ってください。
 - ・本機を床などに置くときは、底に指定の足がついている状態で静かに降ろしてください。
- 電源OFF後30秒間は動かさない
・電源OFF後もしばらくはHDDのディスクは慣性で回転しており、ヘッドは不安定な状態にあります。この期間は通電中以上に衝撃、振動に弱い状態です。電源OFF後30秒間は軽い衝撃も与えないように注意してください。
- 結露状態で動作させない
・本機に結露が起きた状態で動作させると故障の原因となることがあります。急激な温度変化があった場合には、十分に温度が安定するまで待ってから動作させてください。。
- HDDの交換時の注意
・梱包していないHDDは衝撃、振動が加わると故障する恐れがあります。梱包していないHDDはプリント基板面を上にし、水平にしてやわらかいものの上に置くことを推奨します。
 - ・HDDの交換作業でネジの締め付けや取り外す際は、衝撃、振動を与えないように作業してください。ネジの締め付けは緩まないようにしっかりとおこなってください。
 - ・HDDは静電気に弱いので必ず静電対策をおこなって作業をしてください。
 - ・HDDの交換はお買い上げの販売店にご依頼ください。
- HDD単体の取扱注意
HDD単体を輸送、保管する場合は必ず指定の梱包材料でおこなってください。
また、輸送時はHDDにかかる振動の少ない方法でおこなってください。

設置場所の注意

- ハードディスクはほこり、振動、衝撃に弱く、さらに磁気を帯びた物の近い場所での使用を避けてください。記録したデータを失ってしまうことのないよう、次の点に注意してください。
- ・衝撃を与えないでください。
 - ・振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。
 - ・録画や再生中は、コンセントを抜いたりしないでください。
 - ・急激な温度変化（毎時10℃以上の変化）のある場所では使用しないでください。
 - ・温度差の大きいところや湿度の高いところへ移動すると結露を生じることがあります。結露したまま使用すると故障の原因となりますので、ご注意ください。
 - ・常に振動を伴う車・列車などには設置しないでください。
 - ・本機には左右面に通気孔がありますので、本機を設置する場合は、塞がないでください。
 - ・本棚や箱の中など通気性が悪くなる環境での使用は避けてください。
 - ・本機は横置き型です。縦置きで使用すると故障の原因となります。
 - ・ラックに設置する場合は、上下5cm以上のスキマをあけてください。

ハードディスクと放熱ファンは消耗品です。

周囲温度25℃の使用条件で、ハードディスクは2年、放熱ファンは3年を目安に交換してください。この年数は、あくまでも交換の目安であり、部品の性能を保証するものではありません。

大切な記録の場合

- ・必ず事前に録画を行い、正常に再生されることを確認してください。
- ・本機を使用中、本体もしくは接続機器等の不具合によって録画されなかったり、正常に再生できなくなった場合その補償についてはご容赦ください。
- ・万一の故障や事故に備えて、大切な記録の場合は、定期的にバックアップをとることをお勧めします。

ハードディスクの保護

ハードディスクに異常が発見されると、エラー動作をおこないます。ハードディスクを初期化するか画像の保管が必要な場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

製品特長と付属品

製品特長

- 安定性に優れた警備記録監視用のデジタルビデオレコーダー
- 最大で1秒間240コマの動画録画記録可能
- JPEG2000画像デジタル圧縮方式で高画質・高圧縮による長時間の録画が可能
- ネットワーク機能を標準装備、遠隔地からの録画・再生が可能。
- 画面分割機能、動作感知機能、同時録画再生機能、デジタルズーム機能及びデジタル録画機能と、全ての特質を備えており、高級デザイン設計、簡単据付、シンプル操作のオールインワンDVR。
- 標準装備のCD-RWドライブ及びUSBポートを使用して、ハードディスクに録画した映像のバックアップ及びパソコンへの外部出力、録画が可能。
- リモートコントローラーにてラクラク操作、設定が可能。
- 検索軸・日時・イベント検索と様々な方法で見たい日時の映像を瞬時に再生可能。
- パスワード管理によるセキュリティロック機能搭載
- 大容量500GBHDD搭載で長時間の録画を実現

【付属品】

パッケージの中には以下のものが入っておりますのでご確認ください。



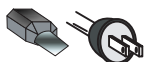
DVR本体



リモコン



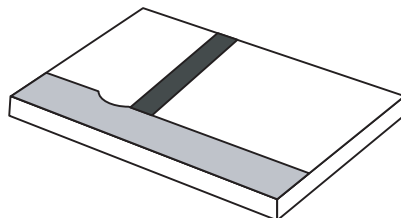
CD-ROM



電源ケーブル



電源アダプター



取扱説明書

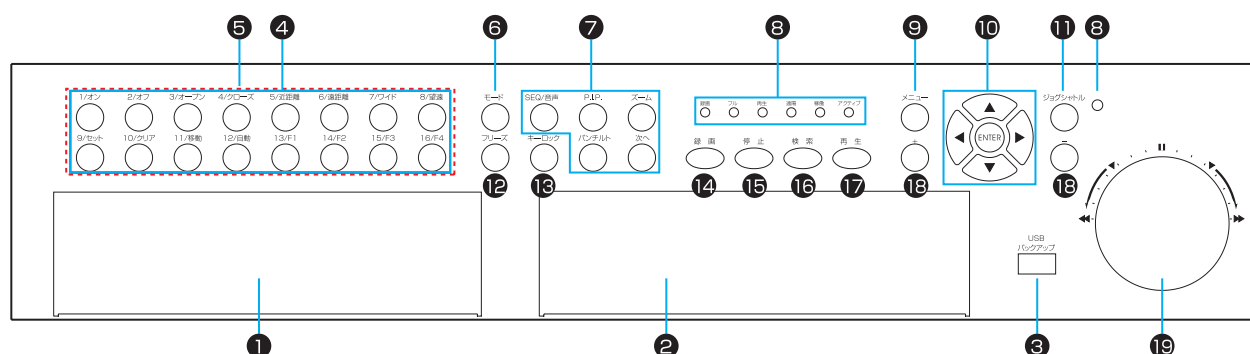


リモコン用電池

製品仕様

機 能	内 容
操作	本機前面パネルによる操作、専用リモコン
最高解像度	720 (H) × 240 (V) NTSC信号
記録方式	JPEG2000 圧縮デジタル
最大録画速度	OS-R520 : 720(H)×240(V)時60コマ/秒、360(H)×240(V)時120コマ/秒 OS-R521 : 720(H)×240(V)時120コマ/秒、360(H)×240(V)時240コマ/秒 OS-R522 : 720(H)×240(V)時120コマ/秒、360(H)×240(V)時240コマ/秒
映像入力 (BNC)	OS-R520 : 4CH OS-R521 : 8CH OS-R522 : 16CH
映像出力 (BNC)	コンポジット信号×1、スポット信号×1
映像ループ出力 (BNC)	OS-R520 : 4CH OS-R521 : 8CH OS-R522 : 16CH
録画画質設定	5段階 (スーパーファイン、ファイン、インバースト、ノーマル、ベータシック)
内蔵HDD	500GB
バックアップ	CD-R (別売) / USBフラッシュメモリー (別売)
ネットワーク機能	標準装備 (TCP/IP接続)
アラーム入力	OS-R520 : 4入力 OS-R521 : 8入力 OS-R522 : 16入力
アラーム出力	1出力
音声入出力 (RCA)	4入力 1出力
動作可能周囲温度	+ 10℃ ~ 45℃ (湿度 90% 未満であること)
外形寸法	約 430 (幅) × 92 (高) × 400 (奥) mm
重量	約 8 kg
消費電力	最大120W
電源供給	AC100V (DC12V 8A ※付属品ACアダプターを使用)

前面パネル



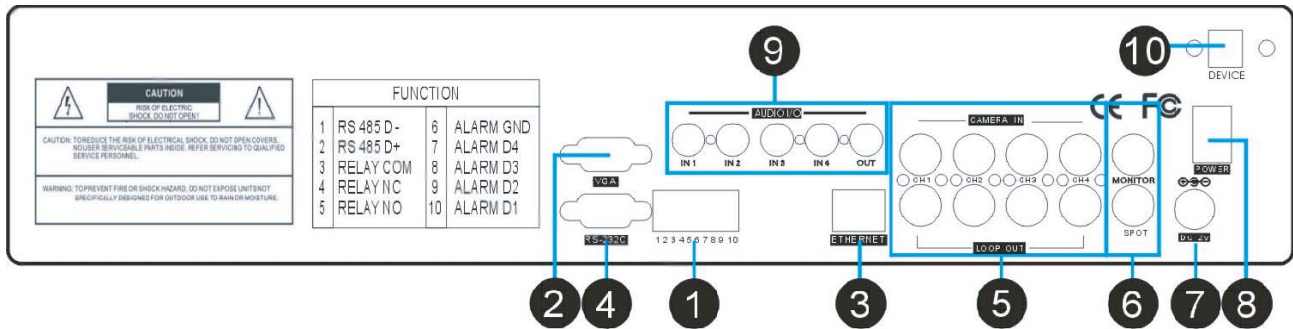
①	CD-Rドライブ	CDにデータバックアップ
②	HDD収納部	ハードディスクを収納します。
③	USBデバイス	USBメモリーにバックアップ
④	チャンネル	各カメラ選択ボタン
⑤	PTZ	パンチルトズームカメラコントロールボタン
	1/オン: LIGHT ON	9/セット: PRESET SET
	2/オフ: LIGHT OFF	10/クリア: CLEAR PRESET
	3/オープン: IRIS OPEN	11/移動: GOTO PRESET
	4/クローズ: IRIS CLOSE	12/自動: AUTO PRESET
	5/近距離: FOCUS NEAR	13/F1: USER 1
	6/遠距離: FOCUS FAR	14/F2: USER 2
	7/ワイド: ZOOM IN	15/F3: USER 3
	8/望遠: ZOOM OUT	16/F4: USER 4
⑥	モード	分割画面への切替
⑦	コントロール	SEQ/音声 シーケンシャル切替（3秒長押し）、音声切替（1秒押し）
	PIP	ピクチャーインピクチャー
	次へ	PTZの切替、カメラ切替
	ズーム	デジタル2倍ズーム
⑧	LEDランプ、IR	リモコン受信部、システム作動時ランプ
⑨	メニュー	メニュー画面表示/通常画面に戻る

前面パネル

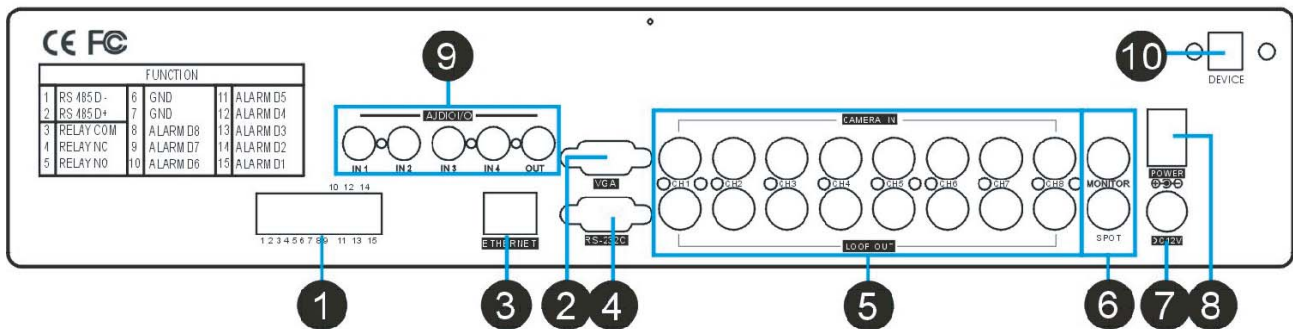
⑩ セットアップ	ENTER	決定/オン、オフ
	▲▼◀▶	カーソルの移動（上、下、左、右）
⑪ ジョグシャトル	ジョグダイヤルシャトルモード切替	
⑫ フリーズ	ライブ画像一時停止	
⑬ キーロック	キーロック（ボタン操作無効）	
⑭ 録画	緊急録画開始	
⑮ 停止	緊急録画停止	
⑯ 検索	検索	
⑰ 再生	再生	
⑱ +/-	オプション値を変更	
⑲ ジョグダイヤルシャトル	・ダイヤル左回転：コマ戻し/ダイヤル右回転：コマ送り ・シャトル右回転：再生・早送り再生	

背面パネル

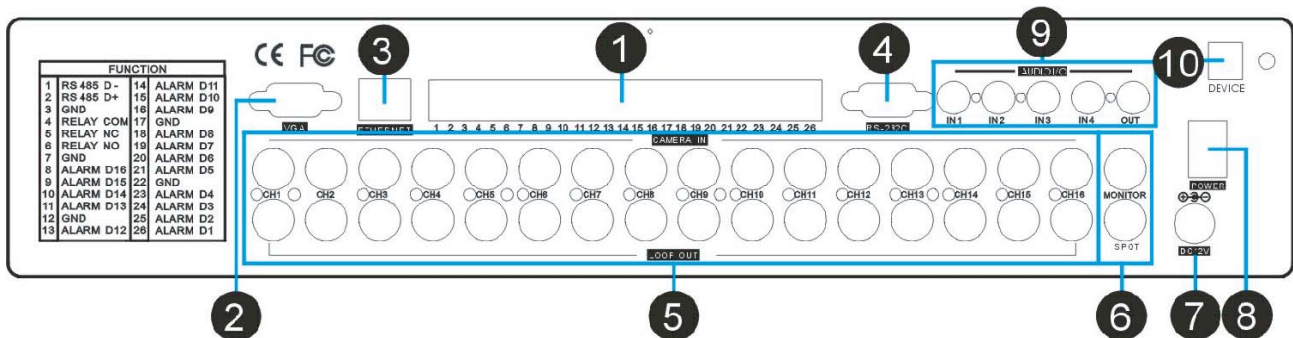
4チャンネル



8チャンネル



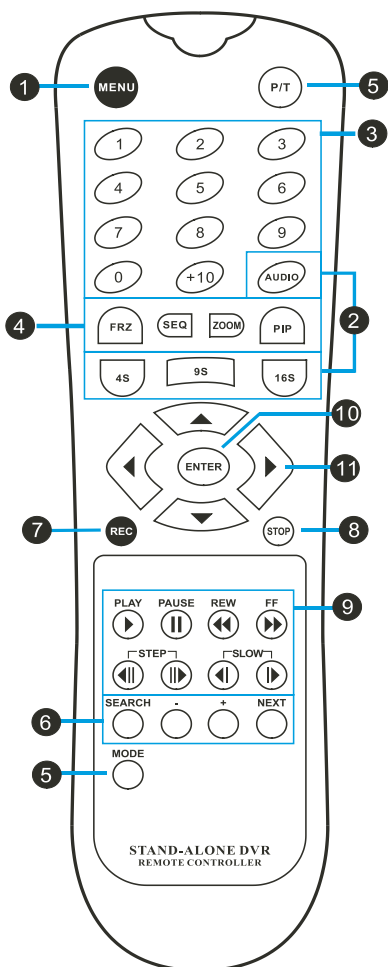
16チャンネル



背面パネル

① RS485端子	パンチルトカメラと他の外部装置を接続する端子 (Pin 1: D- / Pin 2: D+)
① リレー出力端子	リレー出力端子 (Pin 3: Relay COM / Pin 4: NC / Pin 5: NO)
① センサー入力端子	センサー入力端子 (Pin 6,7: Ground, Pin 8~15: Sensor input)
② VGA出力	VGAモニターに接続 (オプション)
③ イーサネット	イーサネット装置 (ネットワーク回線) に接続
④ RS-232C	外部PCよりDVRを制御
⑤ カメラ入出力	カメラ映像入出力 (BNC)
⑥ モニター、スポット出力	モニター出力 (BNC) スポット出力 (BNC)
⑦ DC電源	付属電源アダプター差込口
⑧ 電源スイッチ	電源ON/OFFスイッチ
⑨ 音声入出力	音声入力4ch、音声出力1ch (RCA)
⑩ USBポート	ファームウェアアップグレード用ポート

リモートコントロール 各機能



IRリモコンボタン名称		
①	MENU	メニューボタン
②	AUDIO	音声再生
	4S	4分割表示
	9S	9分割表示
	16S	16分割表示
③	1~16	カメラ選択/パスワード入力ボタン
④	FRZ	一時停止
	SEQ	シーケンシャル (スイッチング)
	ZOOM	2倍デジタルズーム
	PIP	ピクチャーインピクチャー
⑤	MODE, P/T	分割画面の切替、PTZモード切替
⑥	SEARCH	検索
	-	設定値変更ボタン(-)
	+	設定値変更ボタン(+)
	NEXT	PTZの切替、カメラ切替
⑦	REC	緊急録画
⑧	STOP	緊急録画停止
⑨	PLAY	再生
	PAUSE	一時停止ボタン
	REW	逆再生スピード調整ボタン
	FF	再生スピード調整ボタン
	STEP	ステップボタン
	SLOW	スロー再生ボタン
⑩	ENTER	決定/オン、オフ
⑪	▲▼◀▶	カーソルの移動 (上、下、左、右)

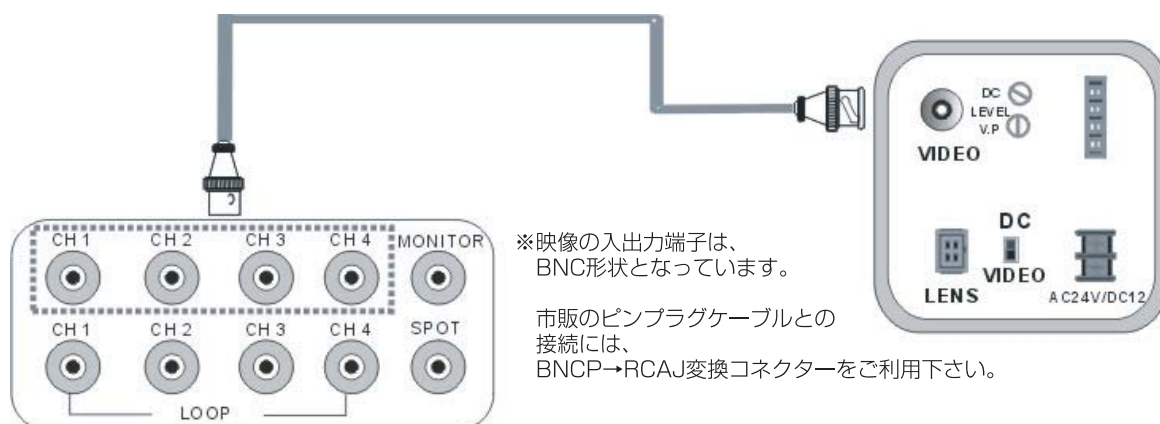
接続の仕方（操作前の準備）

1)カメラ接続

《ご注意》

- ・ 本機の電源をONにする前に、必ず、カメラからの映像線を本体へ接続し、カメラの電源を入れた状態をご確認の上、本機の電源をONにして下さい。
- ・ 本機の映像入力端子(IN)、およびモニター出力端子(MONITOR)には、電圧を加えないでください。
- ・ 接続を誤ると発煙・故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- ・ カメラの電源供給には、別途カメラ電源が必要です。

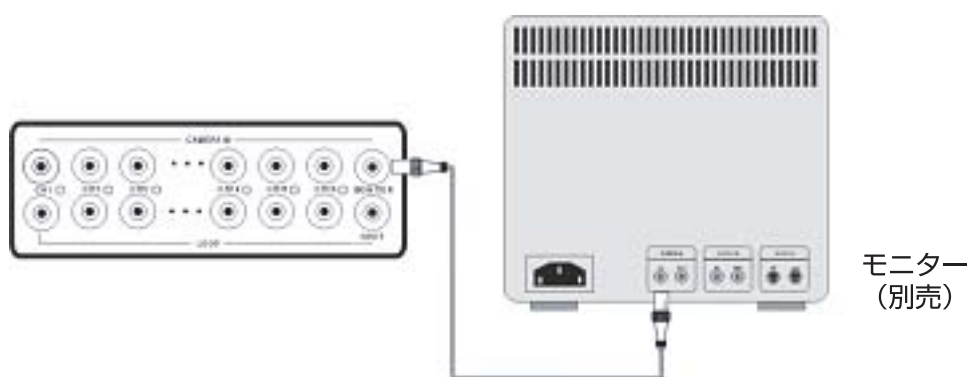
カメラおよび各機器との接続の仕方について説明します。接続する機器の取扱説明書も併せてお読みください。



●カメラの映像出力信号ケーブルを本機背面の『CAMERA IN』（上側）に接続して下さい。

※『LOOP OUT』に接続するとカメラ画像が劣化したり、電源重畳方式カメラを接続した場合は故障の原因になりますので必ず『CAMERA IN』に接続しているのを確認後電源投入して下さい。

2)モニター出力接続

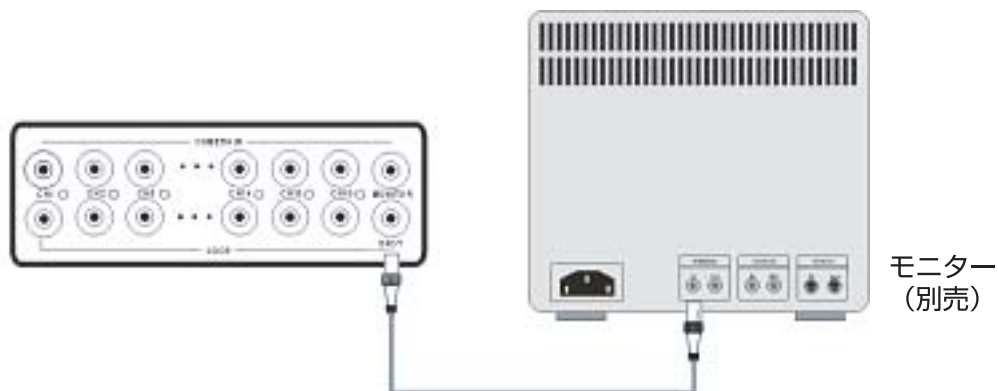


●本機背面の『MONITOR』と監視モニターの[映像入力]とを接続して下さい。

接続の仕方（操作前の準備）

3) スポット出力接続

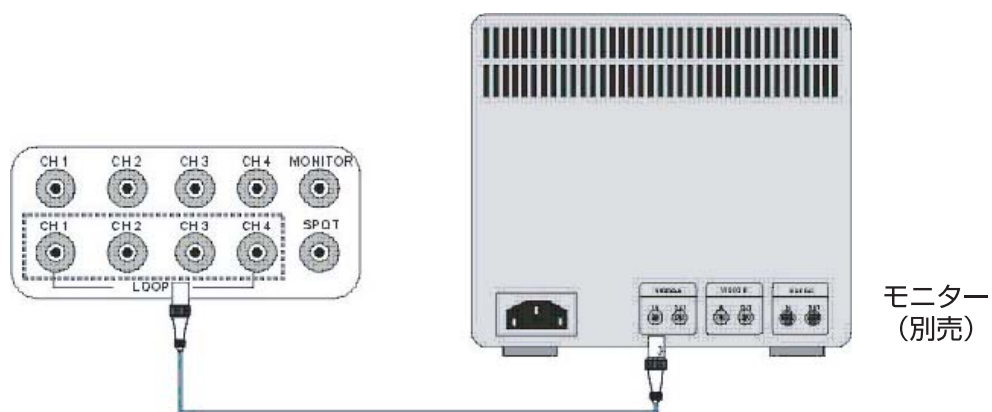
モーション反応時やアラーム反応があった際、スポット映像として出力します。



- 本機背面の『SPOT』と監視モニターの[映像入力]とを接続して下さい。
※スポット出力が必要な場合のみ接続します。

4) ループ出力接続

指定のカメラのみをモニターに出力します



- 本機背面の指定カメラCHの『LOOP OUT』と監視モニターの[映像入力]とを接続して下さい。
※ループ出力が必要な場合のみ接続します。

接続の仕方（操作前の準備）

5)ネットワーク回線接続

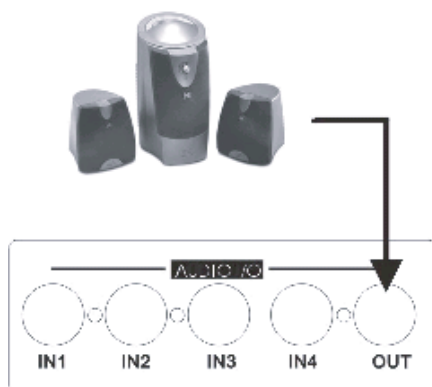


- 本機背面の『ETHERNET』にネットワーク回線を接続して下さい。

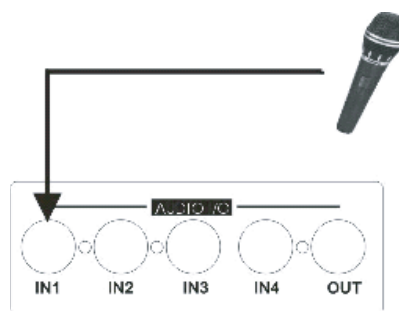
※ネットワーク回線はLANケーブルをお使い下さい。

※ネットワーク機能を使用する場合のみ接続します。

6)音声回線接続

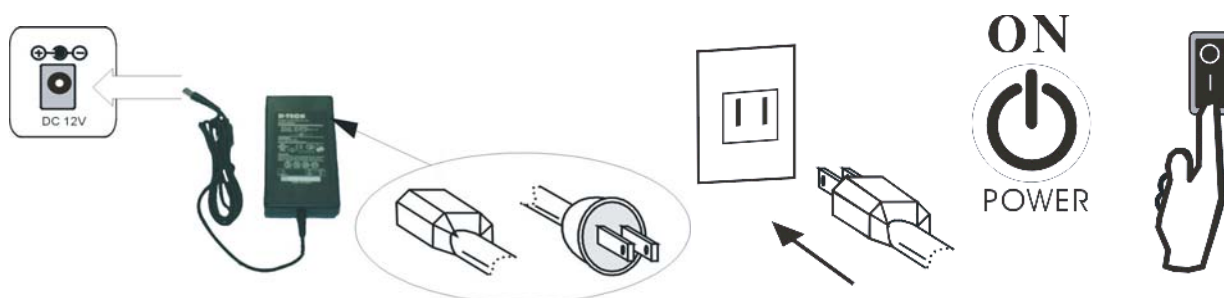


- 本機背面の【AUDIO】パネル部『OUT』とスピーカーなどのオーディオを接続して下さい。
- ※音声出力が必要な場合のみ接続します。



- 本機背面の【AUDIO】パネル部『IN1』～『IN4』とマイクなどの音声機器を接続して下さい。
- ※音声入力が必要な場合のみ接続します。

7)電源接続



- 1.本機付属の電源アダプタと電源ケーブルを接続して下さい。
- 2.電源アダプタ端子をDVR本機背面の『DC12V』部分に接続して下さい。
- 3.全ての[操作前の準備]接続が正常に完了しているのを再度確認後、『POWER』を【ON】に切り替えると本機が起動します。

※起動には1分前後かかりますので電源投入後しばらくお待ち下さい。

接続の仕方（アラーム接続）

■アラーム接続

- アラーム接続が必要な場合、接続して下さい。
本機背面のセンサー端子にアラーム信号を入出力します。
接続端子詳細については下記をご参照下さい。

4チャンネル

										FUNCTION			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	RS485 D -	6	GND
										2	RS485 D +	7	ALARM D4
										3	RELAY COM	8	ALARM D3
										4	RELAY NC	9	ALARM D2
										5	RELAY NO	10	ALARM D1

8チャンネル

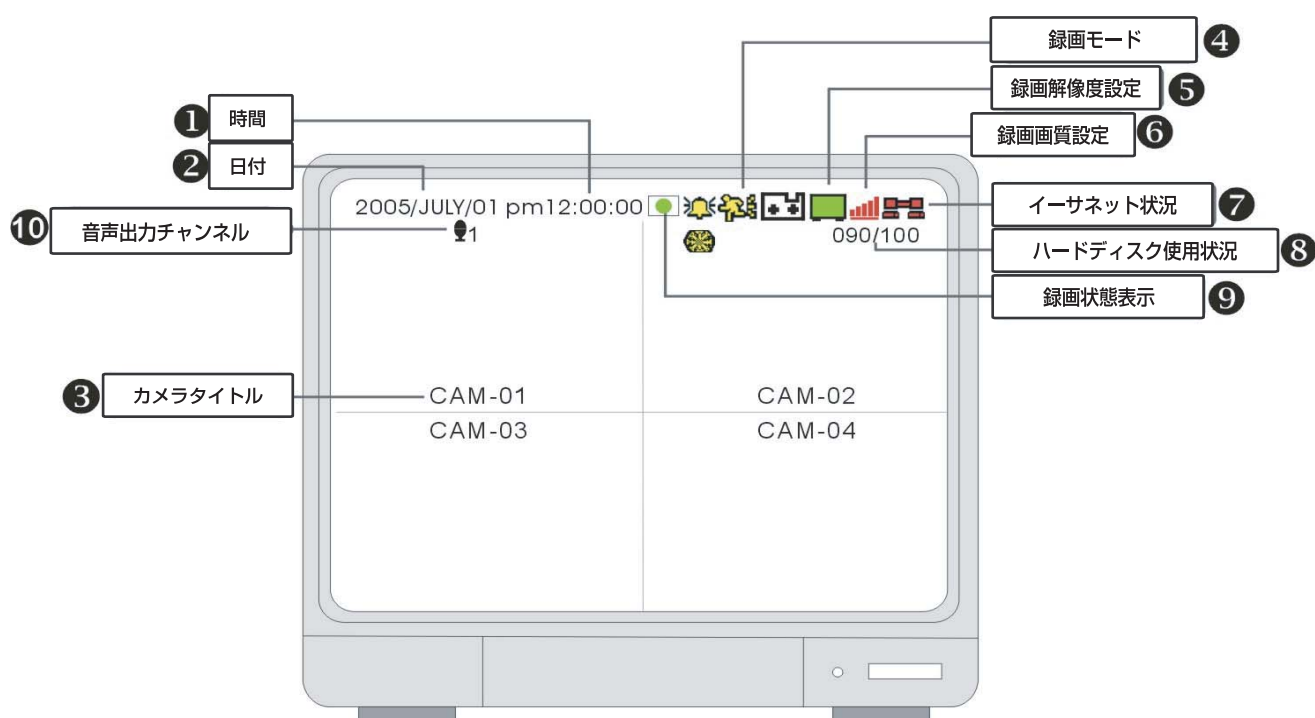
															FUNCTION			
															1	RS 485 D -	6	GND
															2	RS 485 D +	7	GND
															3	RELAY COM	8	ALARM D8
															4	RELAY NC	9	ALARM D7
															5	RELAY NO	10	ALARM D6
																	11	ALARM D5
																	12	ALARM D4
																	13	ALARM D3
																	14	ALARM D2
																	15	ALARM D1

16チャンネル

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

FUNCTION			
1	RS 485 D -	14	ALARM D11
2	RS 485 D+	15	ALARM D10
3	GND	16	ALARM D9
4	RELAY COM	17	GND
5	RELAY NC	18	ALARM D8
6	RELAY NO	19	ALARM D7
7	GND	20	ALARM D6
8	ALARM D16	21	ALARM D5
9	ALARM D15	22	GND
10	ALARM D14	23	ALARM D4
11	ALARM D13	24	ALARM D3
12	GND	25	ALARM D2
13	ALARM D12	26	ALARM D1

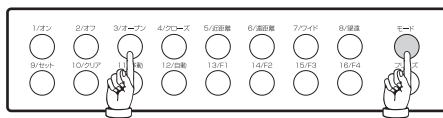
モニター画面表示について



①	時間	現在時刻の表示(再生中は再生時間の表示)
②	日付	現在日付の表示(再生中は再生日付の表示)
③	カメラタイトル	チャンネル毎のカメラタイトル名を表示
④	録画モード	アラーム録画設定中に点灯
		動作感知録画設定中に点灯
		連続録画設定中に点灯
⑤	録画解像度設定	OS-R520: 60FPS@720X240 / 120FPS@360X240 / 240FPS@360X120
		OS-R521/522: 120FPS@720X240 / 240FPS@360X240 / 480FPS@360X120
⑥	録画画質設定	ベーシック / ノーマル / エンハンスト
		ファイン / スーパーファイン (画質5段階)
⑦	イーサネット状況	接続中 / 未接続
⑧	HDD使用状況	090/100 : HDD総容量に占める録画使用率表示 90%(空容量10%)
⑨	録画状態表示	緑 / スケジュール録画(アラーム録画/動作感知録画/連続録画)
		赤 / 緊急録画中
		白 / 録画停止中
⑩	音声出力ch表示	音声を出力する音声チャンネルを表示

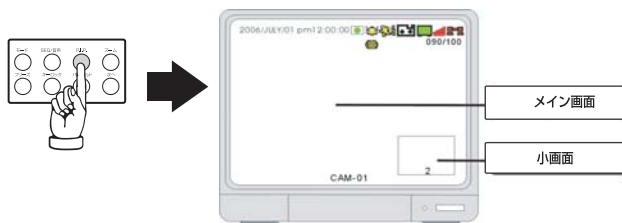
各種ボタン操作について

フル画面表示モード



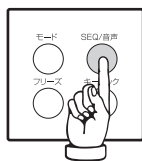
- フル画面表示させたいチャンネル番号のボタンを押すとフル画面で表示されます。
- 「モード」ボタンを押すと分割の画面へ戻ります。
※OS-R521/522は「モード」ボタンを押す毎に分割モードが変わります。
【4→6→8→9(→13→16: OS-R522のみ)→1の順番にて分割モードが変動】

PIP(ピクチャーインピクチャー)モード



- フル画面表示中「PIP」ボタンを押すと、ピクチャーインピクチャー(PIP)表示されます。
小画面のカメラ画像は切り替わって表示します。
(切替え間隔時間はメニュー内【間隔設定】にて任意に変更可能です。)
再度「PIP」ボタンを押すとフル画面表示へ戻ります。

シーケンシャル (スイッチング) 表示モード



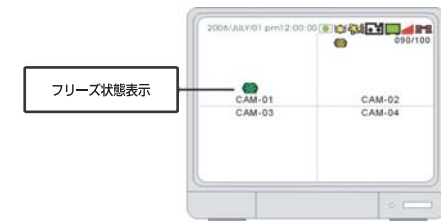
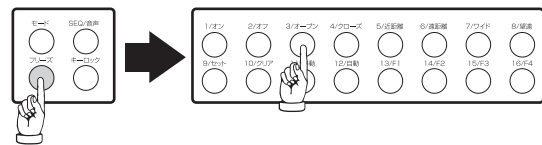
- フル画面表示中に「SEQ/音声」ボタンを長押し(2～3秒)すると、映像入力のあるチャンネル画像を切替え(スイッチング)表示します。
再度「SEQ/音声」を長押しすると、切替えがストップします。



切替え順序A>B>C>D>A>B…
切替え間隔時間はメニュー内【間隔設定】にて任意に変更可能です。(1秒～99秒)

フリーズ表示モード

分割画面表示時のフリーズ表示



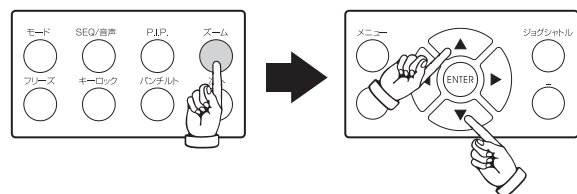
- 分割画面表示中「フリーズ」ボタンを押し、フリーズを行いたいチャンネルボタンを押すと、指定したチャンネルのみ画像がフリーズ表示されます。
再度「フリーズ」ボタンを押すと、通常の分割画面表示へ戻ります。

フル画面表示時のフリーズ表示



- フル画面表示中「フリーズ」ボタンを押すと、フル画面表示のまま画像がフリーズ表示されます。
再度「フリーズ」ボタンを押すと、通常のフル画面表示へ戻ります。

ズーム表示モード



- フル画面表示中「ズーム」ボタンを押すと、2倍デジタルズーム表示されます。
上下左右ボタンにて拡大領域を動かす事ができます。
再度「ズーム」ボタンを押すと、フル画面表示へ戻ります。

各種ボタン操作について / 録画内容の再生方法

キーロック機能



- 「キーロック」ボタンを押すとキーロック状態となり、全てのボタン操作が無効となります。
- キーロックの解除は、再度「キーロック」ボタンを押すとパスワード入力表示が出てきますので、パスワードを入力し「ENTER」ボタンを押せば解除されます。

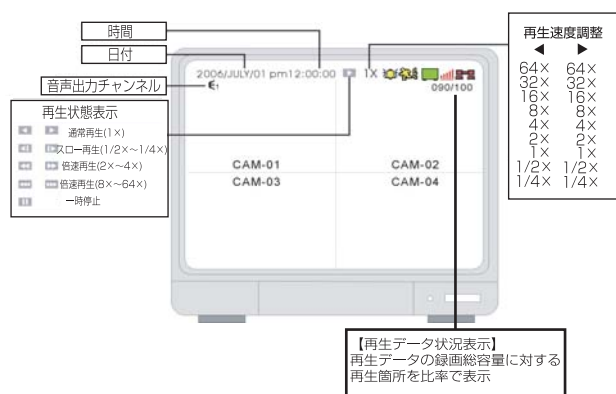
※工場出荷時設定はパスワード未入力で「ENTER」

音声出力チャンネル変更

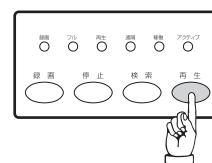


- 画面上に表示されている音声チャンネルに入力されている音声出力します。
- チャンネルは「SEQ/音声」ボタンを押す毎に切り替わります。
- 切替え順序ch1>ch2>ch3>ch4>off>ch1...

再生中ディスプレイ表示



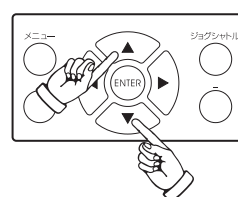
再生方法



- 「再生」ボタンを押すと再生が開始します。
- 「停止」ボタンを押すと再生が停止して、ライブ状態へ戻ります。

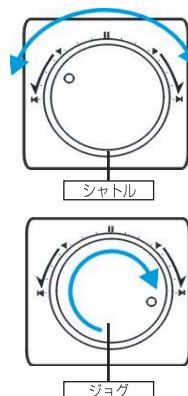
再生速度と再生方向の調整

1. ボタンでの調整



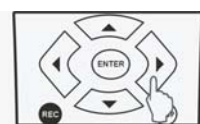
- 「上」ボタンを押す毎に再生速度が早くなります。
- 「下」ボタンを押す毎に再生速度が遅くなります。
- 逆再生中に「右」ボタンを押すと通常再生方向へ変わります。
- 通常再生中に「左」ボタンを押すと逆再生方向(巻戻し再生)へ変わります。

2. ジョグ・シャトルでの調整



- 「シャトル(外側)」をより右へ回す毎に、通常再生方向にて再生速度が早くなります。
- 「シャトル(外側)」をより左へ回す毎に、逆再生方向にて再生速度が早くなります。
- 「ジョグ(内側)」を右へ回すと通常再生方向にてコマ送り再生をします。
- 「ジョグ(内側)」を左へ回すと逆再生方向にてコマ送り再生をします。

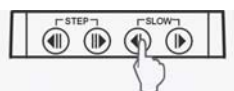
3. リモートコントローラーでの調整



- 「上」ボタンを押す毎に再生速度が早くなります。
- 「下」ボタンを押す毎に再生速度が遅くなります。
- 逆再生中に「右」ボタンを押すと通常再生方向へ変わります。
- 通常再生中に「左」ボタンを押すと逆再生方向へ変わります。



- 「FF」ボタンを押す毎に通常再生速度が早くなります。
- 「REW」ボタンを押す毎に逆再生速度が早くなります。



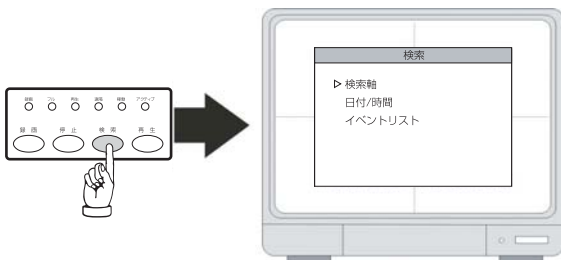
- 「SLOW」ボタンを押す毎に再生速度が遅くなります。
- 右：通常再生速度の減速
左：逆再生速度の減速



- 「STEP」ボタンを押す毎にコマ送りで再生します。
- 右：通常再生方向 / 左：逆再生方向

検索再生について

検索メニューを開く



- 「検索」ボタンを押すと検索メニューウィンドウが開きます。
「上」「下」ボタンを押して検索方法を選択し、「ENTER」ボタンにて決定します。

検索再生方法

1. 検索軸



- ①開始 録画開始時間を表示
- ②終了 録画終了時間を表示
- ③対象 検索軸にて指定している日時を表示
- ④検索軸 ジョグシャトルにて再生日時を検索

- ジョグシャトル(もしくは＋ボタン)にて再生したい日時を選び、「ENTER」ボタンにて決定すると、指定した日時より再生を開始します。

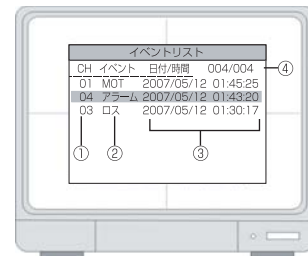
2. 日付/時間



- ①開始 録画開始時間を表示
- ②終了 録画終了時間を表示
- ③日付/時間 再生を行う日付/時間を表示

- 「左」「右」ボタンを押してカーソルを移動し、「+」「-」ボタンにて数値の調整。
最後に、「ENTER」ボタンにて決定すると、指定した日時より再生を開始します。

3. イベントリスト



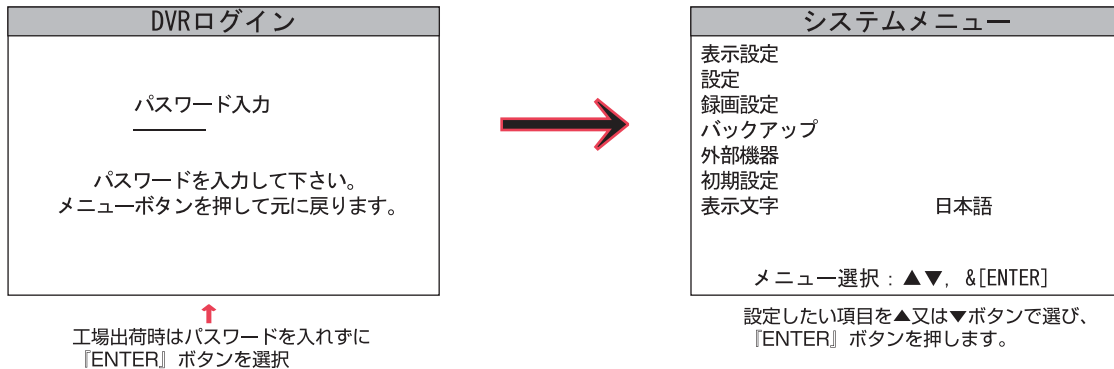
- ①イベントの起こったチャンネル(カメラ番号)を表示
- ②イベント内容を表示
 - ・ロス : 録画中のビデオロス
 - ・MOT : 動作検知録画(もしくは録画中の動作検知)
 - ・アラーム : アラーム録画(もしくは録画中のアラーム入力)
- ③イベントが起こった日時を表示
- ④イベントリストのページを表示(現在のページ/全ページ数)

- 「上」「下」ボタンを押して選択範囲を移動し、「ENTER」ボタンにて決定すると、指定したリストの日時より再生を開始します。
※ページは「+」「-」ボタンにて切り替えます。

システムメニュー画面ログイン方法について

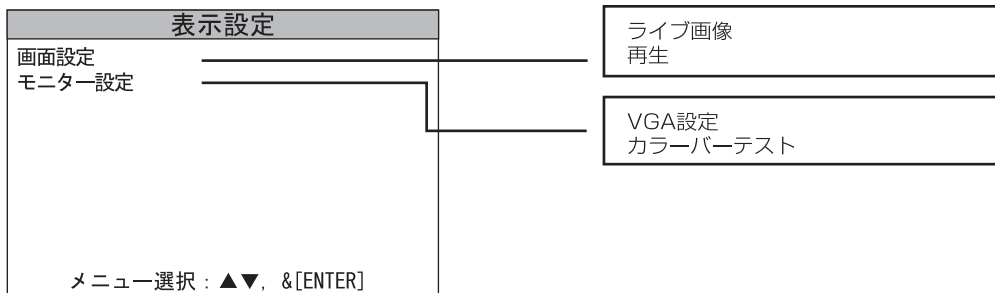
システムメニューでは本機に関する様々な設定を行います。

システムメニュー画面には、【MENU】ボタンを押してログインします。
そこで任意で設定した8桁のパスワードを入力後、『ENTER』を選択します。
正常なパスワードの場合、ログインされ下記のメインメニュー画面が表示されます。
設定したい項目を▲又は▼ボタンで選び、『ENTER』ボタンを押します。
終了する際は『MENU』を選択します。メニュー設定が終了し、モニター画面に戻ります。
※工場出荷時はパスワード入力『-----』の状態を確認後、
『ENTER』ボタンのみでログイン可能

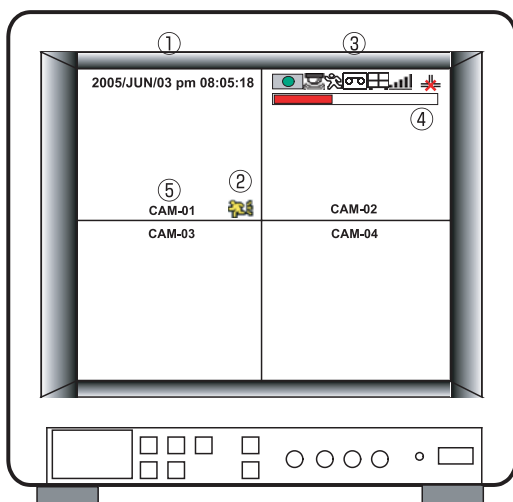


システムメニュー設定の仕方（表示設定）

【メニュー】>【表示設定】から、画面設定/モニター設定の各種設定を行います。



画面設定



ライブ画像時と再生画像時の画面詳細表示/非表示設定を行います。

方向ボタンで項目を選択し『ENTER』で表示のオン/オフを切り替えて設定します。

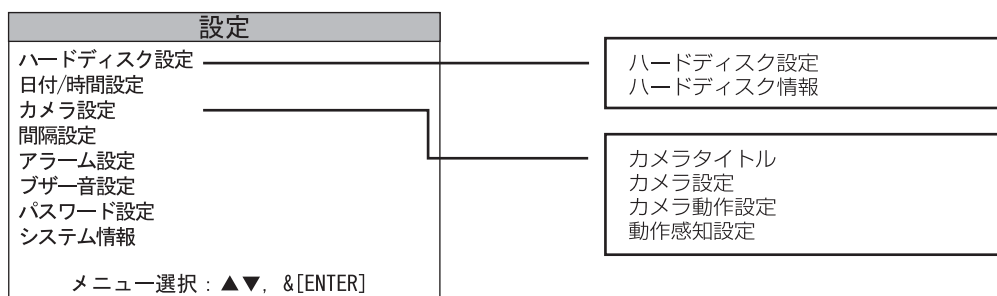
- ①日付/時間 現在日時（再生中は再生日時）の表示/非表示設定
- ②アイコン表示 各カメラ画面内に表示される動作検知などのアイコン表示/非表示設定
- ③デジタルレコーダー設定状態 画面最上部に表示されるDVR設定詳細の表示/非表示設定
- ④録画/再生バー 録画使用状況の表示/非表示設定
 - ライブ時: HDDの総容量を100%とした場合の現在録画使用状況表示
 - 再生時: 録画してあるデータを100%とした場合の現在再生位置状況表示
- ⑤カメラタイトル 各カメラタイトルの表示/非表示設定

モニター設定

- 1.VGA設定 本機は対応しておりません。（オプション）
- 2.カラーバーテスト 監視モニターのカラーバランス調整を行う場合使用します。

システムメニュー設定の仕方（詳細設定/ハードディスク設定・日付/時間設定）

【メニュー】＞【設定】から、システムの各種設定を行います。



ハードディスク設定《ハードディスクの初期化》

ハードディスク設定		
設定状態	ハードディスク	日付/時間
開始	マスター設定	2005/04/08 12:12:05
録画	マスター設定	2005/04/09 15:09:58
再生	マスター設定	2005/04/08 19:44:31
ハードディスク状況	ノーマル	
ハードディスクデータ	使用中	
HDDクリアー [ENTER]，終了 [MENU]		

録画開始時刻、終了時刻を表示、またHDDの初期化を行います。

【HDD初期化方法】

- (1)左図画面で [ENTER] ボタンを押す。
- (2)パスワードの入力。
- (3) [ENTER] ボタンでデータ消去。

パスワード入力：_____
パスワードを入力して下さい。
メニューボタンを押して元に戻ります。

消去完了

工場出荷時は
[ENTER] ボタンのみ

ハードディスク情報

ハードディスク設定	
【マスター】	
モデル	: Maxtor 6Y080L0
早さ	: P10-4
サイズ	: 268, 435, 456, 000Byte
開始	: 2005/04/08 12:08:56
終了	: 2005/04/08 12:08:56
【スレーブ】	
モデル	: AT5520026DT
早さ	: 240/120nsec
サイズ	: 268, 435, 456, 000Byte
開始	: 2005/04/08 12:08:56
終了	: 2005/04/08 12:08:56
メニューボタンを押して元に戻ります	

ハードディスク情報を表示します。

日付/時間設定

日付と時間の設定をします。

[+] [-] ボタンあるいはジョグダイヤルを使用して設定をします。

【表示モード】


- ・日付形式：（アジア式/アメリカ式/ヨーロッパ式）から選択
- ・時間形式：（12時間表示/24時間表示）から選択
- ・月形式：（英語表示/数字表示）から選択


日付/時間設定	
年	
月	2007/ MAY/11
日	
時	
分	PM14:06:45
秒	
日付形式	アジア式
時間形式	12時間表示
月形式	英語表示
選択：▲▼，数値変更：+-	

システムメニュー設定の仕方（詳細設定/カメラ設定）

カメラタイトル

カメラタイトル

0123456789  ABCDEFGHIJKLMNOPQR
STUVWXYZ!@#%&*+-./:;<=>?@▶◀

カメラ01  CH-01
カメラ02 CH-02
カメラ03 CH-03
カメラ04 CH-04

[ENTER] : モード選択
[▲/▼] : カメラ選択

カメラのタイトルを変更できます。

（8文字以内、英数字のみ）にてカメラタイトルを変更できます。

【タイトル入力方法】

- ▲▼ボタンにて変更したいカメラ番号にカーソルを合わせて[ENTER]ボタンを押すとカメラタイトルの変更ができます。
- + ボタンにてタイトル文字を選択してください。
- 次の文字へ移動するには ▶◀ ボタンにて移動できます。

※入力した文字を消去するには「スペースキー」を入力してください。

カメラ画像設定

カメラ毎に画面に関する各種設定を行います。

項 目	内 容
CH	設定を行うチャンネルを選択します。1から(4/8/16)まで数値が変更します。
明るさ	カメラの明るさを変更できます。（-32～31の数値内で調整可能）
コントラスト	カメラのコントラストを変更できます。（-32～31の数値内で調整可能）
彩度	カメラの彩度を変更できます。（-32～31の数値内で調整可能）
色合い	カメラの色合いを変更できます。（-32～31の数値内で調整可能）

カメラ設定	
CH	CH1
明るさ	+0
コントラスト	+0
彩度	+0
色合い	+ 0

選択：▲▼，数値変更：+-

カメラ動作設定

カメラ動作に関する設定を行います。

カメラ動作設定			
CH	設定状態	ライブ	録画
01	動作中	オン	オン
02	動作中	オン	オン
03	切断	オフ	オフ
04	切断	オン	オン

選択：▲▼，数値変更：+-

■ポイント

カメラ接続していないCH(チャンネル)は必ずライブ・録画をオフにしてください。

録画をオフにしない場合、カメラを接続していなくても録画設定時のフレーム数割の対象になります。

カメラ動作設定：方向キーで、変更したいチャンネルを選択して [ENTER] ボタンにて [オン/オフ] を決定します。

例) ライブ画像 [オフ] と録画 [オン] に設定した場合
録画は行いますが、設定されたチャンネルのライブ画像は表示しません。

- ・設定状態：チャンネルからのライブ映像と録画状態を表示します。
通常問題が無ければ動作中と表示されます。
ケーブルが切れていたり、カメラが動作していない場合には、『切断』と表示されます
- ・ライブ：ライブ映像の表示・非表示を切り替えます
- ・録画：録画の有・無を設定します

システムメニュー設定の仕方（詳細設定/カメラ設定）

動作感知設定

動作検知設定

動作検知システム構成
動作検知を行う場所の設定

選択：▲▼，数値変更：+-

動作検知システム構成

動作検知に関する各種設定を行います。

項 目	内 容
CH	設定を行うチャンネルを選択します。1から(4/8/16)まで数値が変更します。
感度ランク	動体検知の感度を変更できます。（1(感度弱)～4(感度強)の数値内で調整可能）
動体検知表示タイプ	動体エリアの表示タイプを選択できます。（オフ/ボックス/セル） ・ボックス：動体エリアをブロックで表示 ・セル：動体エリアを緑の格子で表示
録画時間	動体検知の検知してからの録画時間を変更できます。（01秒～99秒の数値内で調整可能）
検知したセル数	動体検知の検出セル数を変更できます。（01～16の数値内で調整可能）

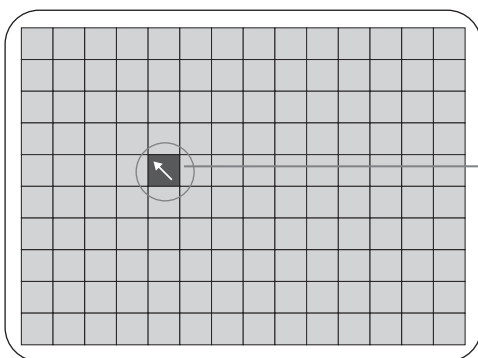
動作検知システム構成

CH	01
感度ランク	4
動体検知表示タイプ	オフ
録画時間	05秒
検知したセル数	02

選択：▲▼，数値変更：+-

動作検知を行う場所の設定

動作感知するエリアの指定が出来ます。



●画面上でマスク機能を行いたい箇所を方向キーで移動し[ENTER]ボタンを選択すると白枠になりその部分はマスクされます。

※マスクとは動作検知があってもマスクをかけ、動作検知録画を行わないようにする機能です。
例えば、ドア部分以外にマスク機能を設定し、ドア部分に変化があった場合のみ録画を行うという事が設定できます。

【ワンポイント】

画面上で動きを感知している場合セル枠が緑色に塗りつぶされます。
緑色になっている箇所がある場合は録画を行っているので、「何を検知しているのだろう？」と調査する場合、この画面を見ながら感知物を特定する事が出来るとともに感度調整を行う事ができます。

システムメニュー設定の仕方（詳細設定/間隔設定/アラーム設定/イベントポップアップ設定）

間隔設定

スイッチングモード（カメラ切替間隔）に関する各種設定を行います。

項 目	内 容														
全画面表示	映像入力のあるカメラを切替表示する間隔時間を変更できます。 (01秒～99秒の数値内で調整可能)														
小画面表示	PIP（小画面）表示時の小画面を切替表示する間隔時間を変更できます。 (01秒～99秒の数値内で調整可能)														
イベント更新時間	動作検知やアラーム入力のイベント情報をリストアップする時間を変更できます。 (10秒～990秒の数値内を10秒間隔で調整可能)														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">間隔設定</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カメラ表示間隔</td><td></td></tr> <tr> <td>全画面表示</td><td>01秒</td></tr> <tr> <td>小画面表示</td><td>01秒</td></tr> <tr> <td>イベント録画</td><td></td></tr> <tr> <td>イベント更新時間</td><td>600秒</td></tr> <tr> <td colspan="2">選択：▲▼，数値変更：+-</td></tr> </tbody> </table>		間隔設定		カメラ表示間隔		全画面表示	01秒	小画面表示	01秒	イベント録画		イベント更新時間	600秒	選択：▲▼，数値変更：+-	
間隔設定															
カメラ表示間隔															
全画面表示	01秒														
小画面表示	01秒														
イベント録画															
イベント更新時間	600秒														
選択：▲▼，数値変更：+-															

アラーム設定

カメラ毎にアラーム録画に関する各種設定を行います。

項 目	内 容																
CH	設定を行うチャンネルを選択します。1から(4/8/16)まで数値が変更します。																
アラーム入力信号	アラームの入力信号を変更できます。(ノーマル・オープン/ノーマル・クローズ/無効)																
継続時間	アラームの検知してからの録画時間を変更できます。(01秒～300秒の数値内で調整可能)																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">アラーム設定</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CH</td><td>CH01</td></tr> <tr> <td>アラーム入力信号</td><td>N.0</td></tr> <tr> <td>継続時間</td><td>005</td></tr> <tr> <td>N.0.....</td><td>ノーマル・オープン</td></tr> <tr> <td>N.C.....</td><td>ノーマル・クローズ</td></tr> <tr> <td>—.....</td><td>機能無効</td></tr> <tr> <td colspan="2">選択：▲▼，数値変更：+-</td></tr> </tbody> </table>		アラーム設定		CH	CH01	アラーム入力信号	N.0	継続時間	005	N.0.....	ノーマル・オープン	N.C.....	ノーマル・クローズ	—.....	機能無効	選択：▲▼，数値変更：+-	
アラーム設定																	
CH	CH01																
アラーム入力信号	N.0																
継続時間	005																
N.0.....	ノーマル・オープン																
N.C.....	ノーマル・クローズ																
—.....	機能無効																
選択：▲▼，数値変更：+-																	

イベントポップアップ設定

イベント発生時に対応するカメラチャンネルの画面表示をフルスクリーンにします。

項 目	内 容												
CH	設定を行うチャンネルを選択します。1から(4/8/16)まで数値が変更します。												
ポップアップON/OFF	ポップアップ表示機能を設定します。(オン/オフ)												
イベント	イベントの種類を選択をします。(アラーム/動体検知/アラームあるいは動体検知/無効)												
継続時間	ポップアップの継続時間を変更できます。(00秒～60秒の数値内で調整可能)												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">イベントポップアップ設定</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CH</td><td>CH01</td></tr> <tr> <td>ポップアップ ON/OFF</td><td>オフ</td></tr> <tr> <td>イベント</td><td>—</td></tr> <tr> <td>継続期間</td><td>05</td></tr> <tr> <td colspan="2">選択：▲▼，数値変更：+-</td></tr> </tbody> </table>		イベントポップアップ設定		CH	CH01	ポップアップ ON/OFF	オフ	イベント	—	継続期間	05	選択：▲▼，数値変更：+-	
イベントポップアップ設定													
CH	CH01												
ポップアップ ON/OFF	オフ												
イベント	—												
継続期間	05												
選択：▲▼，数値変更：+-													

システムメニュー設定の仕方（ブザー音設定/パスワード設定/システム情報）

ブザー音設定

ブザー音に関する各種設定を行います。

項 目	内 容
全て	(キービープ音/ビデオロス/アラーム動作/動作感知)全てを一度にオン/オフの設定ができます。
キービープ音	DVR本体の各種選択ボタンを操作した時にブザー音が鳴ります。(オン/オフ)
ビデオロス	映像入力途切れた時にブザー音が鳴ります。(オン/オフ)
アラーム動作	アラーム信号の入力があった時にブザー音が鳴ります。(オン/オフ)
動作感知	動作感知中にブザー音が鳴ります。(オン/オフ)

ブザー音設定	
全て	—
キービープ音	オフ
ビデオロス	オフ
アラーム動作	オフ
動作感知	オフ

メニュー選択：▲▼, &[ENTER]

パスワード設定

セキュリティパスワードに関する設定を行います。

項 目	内 容
ユーザーパスワード	現在登録している8桁のパスワードを選択して下さい。 ※工場出荷時（初期パスワード）は未入力『—————』となります。
新パスワード	今回変更したい任意の新規パスワードを選択して下さい。
確認	確認の為、上記で設定した新規パスワードを再入力して下さい。

パスワード設定	
ユーザーID番号	管理者
ユーザーパスワード	—————
新パスワード	—————
確認	—————

ユーザーID変更
[K1-K10]パスワード入力
[ENTER]パスワード変更
メニューボタンを押して元に戻ります。

上記パスワードを入力後、[ENTER]ボタンを押してください。

- ユーザーパスワードが正常に認識されると【パスワードは変更されました】と表示されます。
- ユーザーパスワードが間違っている場合は【現在のパスワード不一致】と表示されますので再度確認後入力して下さい。

システム情報

システムの情報を調べる事ができます。

システム情報	
S/Wバージョン VER 4.0 TN	・ S/Wバージョン：ファームウェアのVerを表示します
H/Wバージョン REV-C. / ES5	・ H/Wバージョン：PCBのVerを表示します
製品ID	・ 製品ID
01P-2535-001008-AR-01	： 製品ID番号を表示します
マスター設定	・ マスター設定
HITACHI HDT725025VLA	： マスターハードディスクの情報を表示します
スレイブ設定	・ スレイブ設定
	： スレイブハードディスクの情報を表示します
	・ CD/DVD
	： CDドライブ名を表示します
CD/DVD	
LITE-ON CD-R LH52R1P	
メニューボタンを押して元に戻ります。	

システムメニュー設定の仕方（録画設定）

録画設定

録画可能時間や再生画像に関係するため、録画時間目安表を参考に、用途に応じて設定して下さい。

項 目	内 容																		
上書き	ハードディスクの上書きを設定します（オン/オフ）																		
マルチプレックス	録画再生モードを選択します（デュープレックス/トリプレックス） ・デュープレックス【録画再生不可能】 ●録画・ネットワーク機能を同時に操作できますが録画映像再生時は録画できません。 ・トリプレックス【録画再生可能】 ●録画・再生・ネットワーク機能の全てを同時に作業可能です。 ※トリプレックス設定時の場合、録画速度が最大設定の半分（50%）のフレーム率に低下します。																		
画質	録画画質を5段階で選択出来ます。（ベーシック/ノーマル/エンハンスト/ファイン/スーパーファイン）																		
解像度	解像度: 録画の解像度をセットします。（120 ips/240ips） ・120ips《120コマ》-----720×240 ・240ips《240コマ》-----360×240 ※フルスクリーンモードでの録画再生が出来ません。																		
アラーム録画	録画速度をアラーム録画/動体検知録画/連続録画それぞれにおいて設定出来ます。 ※録画時間の設定については録画時間目安表をご参照ください。																		
動体検知録画																			
連続録画																			
<table><tr><th colspan="2">録画設定</th></tr><tr><td>上書き</td><td>オン</td></tr><tr><td>マルチプレックス</td><td>デュープレックス機能</td></tr><tr><td>画質</td><td>エンハンスト</td></tr><tr><td>解像度</td><td>120IPS@720*240</td></tr><tr><td>アラーム録画</td><td>1/1X</td></tr><tr><td>動体検知録画</td><td>1/1X</td></tr><tr><td>連続録画</td><td>1/1X</td></tr><tr><td colspan="2">選択：▲▼，数値変更：+-</td></tr></table>		録画設定		上書き	オン	マルチプレックス	デュープレックス機能	画質	エンハンスト	解像度	120IPS@720*240	アラーム録画	1/1X	動体検知録画	1/1X	連続録画	1/1X	選択：▲▼，数値変更：+-	
録画設定																			
上書き	オン																		
マルチプレックス	デュープレックス機能																		
画質	エンハンスト																		
解像度	120IPS@720*240																		
アラーム録画	1/1X																		
動体検知録画	1/1X																		
連続録画	1/1X																		
選択：▲▼，数値変更：+-																			

システムメニュー設定の仕方（録画設定）

スケジュール録画設定

本機をご使用の場合必ず「スケジュール録画」設定でご使用下さい。

●スケジュール録画設定は、2時間間隔で各曜日の録画設定が可能です。
スケジュール録画の初期設定では、【24時間365日常時録画】設定になっております。
スケジュール録画の変更方法は下記をご覧ください。

(1) スケジュール録画設定

録画タイプを曜日(2時間間隔)の各録画時間間隔箇所に、それぞれ設定してください。

時間割		スケジュール設定						
日	月	火	水	木	金	土		
00-02	-M-	AM-	--C-	--C-	-	--C	--C	
02-04	-M-	AM-	--C	--C	-C-	--C	--C	
04-06	-M-	AM-	--C	--C	-	--C	--C	
06-08	-M-	AM-	--C	--C	-C	--C	--C	
08-10	---	AM-	--C-	--C	-	--C	--C	
10-12	--	AM-	--C	--C	-C-	--C	--C	
モード：時間割								
1 / 2								
選択：▲▼◀▶ &[NEXT], 編集[+-]&[MODE]								
A: アラーム録画 M: 動作検知録画 C: 連続録画								

編集モードの種類変更は[MODE]ボタンを選択します。
曜日や時間間隔への移動は
方向キー《▽ △》を使用します。
スケジュールタイプの変更は、[+-]を使用します。
次ページの移動は[NEXT]ボタンを使用します。

■《編集モードの種類説明》

時間割: 各曜日での各時間間隔設定時に選択します。
週: 一発ですべての曜日を変更する時に選択します。
時間帯: 一発で全ての時間を変更する時に選択します。
全て: 一発で全ての設定を変更する時に選択します。
全消去: 全ての設定をクリア（消去）する時に選択します。

■《スケジュールタイプの種類説明》

A: アラーム録画
M: 動作検知録画（モーション録画）
C: 連続録画
AM: アラーム時及び動作検知時に録画
MC: 連続録画をしながら動作検知信号リストアップ
AC: 連続録画をしながらアラーム信号時リストアップ
--: 録画をしません

※リストアップした録画データは（検索）モード時に
イベントリストから検索可能

※ 録画設定は【緊急録画】の場合以外、『スケジュール録画』で設定してください。

※ スケジュール録画設定時の録画状況について

- 電源をONした後にスケジュール録画モードになります。
- メニューを終了した後にスケジュール録画モードになります。
- 検索終了又は再生後にスケジュール録画モードになります。
- [STOP] ボタンを押した後にスケジュール録画モードになります。
- [REC] ボタンを押すと、緊急録画(フル録画速度の連続録画) モードに切り替わりますのでご注意ください。

※スケジュールタイプが『動作検知録画』に設定されているに関わらず、頻繁に録画する、あるいは録画を開始しないようであれば【システムメニュー】から
[カメラ設定>動作検知設定>動作検知設定]を選択し感度設定などを行い調整してください。

システムメニュー設定の仕方（録画設定）

休日設定

休日設定は年間を通して設定出来ます。休みの日は100日までプログラムでき、設定された休日は日曜日のセッティングと同じとなります。

休日設定													
◀ 11月 ▶ 000/100													
日	月	火	水	木	金	土							
					01	02							
03	04	05	06	07	08	09							
10	11	12	13	14	15	16							
17	18	19	20	21	22	23							
24	25	26	27	28	29	30							
モード：休日編集													
選択：▲▼◀▶ 編集：[ENTER] & [MODE]													

方向ボタンと [MODE] ボタンを使い、休日をセットし [ENTER] ボタンを押してください。
休日設定されると日付の色が赤に変わります。

※休日設定は最大100日です。

システムメニュー設定の仕方（外部機器設定）

1. [メニュー] から

〈外部機器〉を選択します。

システムメニュー	
表示設定	
設定	
録画設定	
バックアップ	
外部機器	
初期設定	
表示文字	日本語
メニュー選択：▲▼、&[ENTER]	

2. 〈外部機器〉画面が表示されます。

外部機器
TCP/IP設定
RS232C設定
パンチルト設定
スポットモニター設定
音声設定
メニュー選択：▲▼、&[ENTER]

設定したい項目を▲又は▼ボタンで選び、『ENTER』ボタンを押します。

TCP/IP設定

TCP/IP情報に関する各種設定を行います。

項 目	内 容												
IPコンフィグ設定	IPアドレスなどの設定を行います。 →下記参照												
ダイナミックDNS設定	ダイナミックDNSの設定を行います。 →次ページ参照												
接続設定	インターネットへの接続設定を行います。												
DHCP設定	IPアドレスを『自動』で取得するか、『手動』で設定するかの変更を行います。→次ページ参照												
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">TCP/IP設定</th></tr> <tr> <td>IPコンフィグ設定</td><td></td></tr> <tr> <td>ダイナミックDNS設定</td><td></td></tr> <tr> <td>接続設定</td><td></td></tr> <tr> <td>DHCP設定</td><td>手動</td></tr> <tr> <td colspan="2">メニュー選択：▲▼、&[ENTER]</td></tr> </table>		TCP/IP設定		IPコンフィグ設定		ダイナミックDNS設定		接続設定		DHCP設定	手動	メニュー選択：▲▼、&[ENTER]	
TCP/IP設定													
IPコンフィグ設定													
ダイナミックDNS設定													
接続設定													
DHCP設定	手動												
メニュー選択：▲▼、&[ENTER]													

IPアドレス 設定

ネットワークに使用するIPアドレスに関する各種設定を行います。

項 目	内 容																
マックアドレス	DVRのマックアドレスを確認することができます。（MACアドレスは編集できません）																
IPアドレス	DVR本体へのIPアドレスを設定します。（例：192.168.001.160）																
IPポート番号	データ通信のポート番号を任意に変更できます。（00001～60000まで変更可能）																
ゲートウェイ	ゲートウェイ（ルーター等）のIPアドレスを設定します。（例：192.168.001.001）																
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。（例：255.255.255.0）																
DHCP設定	IPアドレスを『自動』で取得するか、『手動』で設定するかを変更できます。 ※『自動』の場合IPアドレスは自動振り分けになるので任意に変更することができません。																
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">IPコンフィグ設定</th></tr> <tr> <td>マックアドレス</td><td>00-00-00-00-00-00</td></tr> <tr> <td>IPアドレス</td><td>192.168.001.160</td></tr> <tr> <td>IPポート番号</td><td>50000</td></tr> <tr> <td>ゲートウェイ</td><td>192.168.001.001</td></tr> <tr> <td>サブネットマスク</td><td>255.255.255.0</td></tr> <tr> <td>DHCP設定</td><td>手動</td></tr> <tr> <td colspan="2">メニュー選択：▲▼、&[ENTER]</td></tr> </table>		IPコンフィグ設定		マックアドレス	00-00-00-00-00-00	IPアドレス	192.168.001.160	IPポート番号	50000	ゲートウェイ	192.168.001.001	サブネットマスク	255.255.255.0	DHCP設定	手動	メニュー選択：▲▼、&[ENTER]	
IPコンフィグ設定																	
マックアドレス	00-00-00-00-00-00																
IPアドレス	192.168.001.160																
IPポート番号	50000																
ゲートウェイ	192.168.001.001																
サブネットマスク	255.255.255.0																
DHCP設定	手動																
メニュー選択：▲▼、&[ENTER]																	

ダイナミックDNS設定

ダイナミックDNSに関する変更を行います。

項 目	内 容
ダイナミックDNS オン/オフ	ダイナミックDNS機能のON/OFFを設定します。（ON=有効、OFF=無効）
DDNSサーバー	DDNS有効設定を【有効】にした場合ダイナミックDNSサーバーのIPアドレスを変更できます。
間隔	自動的にIPアドレスをダイナミックDNSサーバーに通知する間隔を設定します。 D-00（日設定）、H-00（時間設定）、M-00（分設定）
一覧	『一覧』を選択するとダイナミックDNSサーバーに接続し、サーバーにDVR情報を登録します。 また『DDNS状況』に現状の状態を表示します。
DDNS状況	ダイナミックDNSサーバー接続の現状を自動表示します。 1.IPアドレス : サーバーで記録された現在のIPアドレスを表示します。 2.IPポート番号 : サーバーで記録された現在のIPポートを表示します。 3.残り時間 : サーバーで記録される残り時間を表示します。 4.最終登録期日 : サーバーに最後に登録更新した日時を表示します。

ダイナミックDNS設定	
ダイナミックDNS オン/オフ	オフ
DDNSサーバー	059. 124. 143. 151
間隔	D-00 H-00 M-20
一覧	

DNS状況	
IPアドレス	
IPポート番号	
残り時間	D-00 H-00 M-00
最終登録期日	
メニュー選択 : ▲▼, &[ENTER]	

ダイナミックDNSサーバー 接続アドレス

http://59. 124. 143. 151

ダイナミックDNSサーバーへは上記アドレスから接続できます。DDNS機能を使用する際は、始めに上記サーバーにアクセスし登録を行ってください。
DDNS機能設定の詳細は別マニュアルをご参照下さい。
※マニュアルはお買い求めの販売店にご相談下さい。

RS-232C設定

RS-232Cポート接続によりDVRをパソコン操作することができます。

●一般のお客様は使用できません。

項 目	内 容
早さ	ボーレート通信速度を選択することができます。
長さ	ボーレート長さを選択することができます。
ストップビット	ストップビットを選択することができます。
パリティ・ビット	空間座標（パリティ）を変更することができます。

RS-232C設定	
早さ	115200
長さ	8
ストップビット	1
パリティ・ビット	ノー
選択 : ▲▼, 数値変更 : ◀▶	

カメラパンチルト設定

パンチルトズームカメラ（PTZカメラ）制御に関する各種設定を行います。

項 目	内 容
コマンド設定	パンチルトズームカメラの制御設定を行います。 →下記参照
速度設定	パンチルトズームカメラの動作速度設定を行います。 →下記参照
<div> <div>パンチルト設定</div> <div> コマンド設定 速度設定 </div> <div> 選択：▲▼， 数値変更：◀▶ </div> </div>	

コマンド設定

パンチルトズームカメラ（PTZカメラ）のコマンドに関する各種設定を行います。

項 目	内 容
CH	パンチルトズームカメラのチャンネルを選択することができます。
モデル	パンチルトズームカメラのプロトコルを選択することができます。（12種類から選択）
パンチルトIDナンバー	パンチルトズームカメラのID番号を選択することができます。（000～255）
ボーレート	パンチルトズームカメラのボーレートを選択することができます。（1200～115200 BPS）
コマンド遅延	パンチルトズームカメラへのコマンド遅延時間を選択することができます。（0.25msec～5msec）
コマンド	パンチルトズームカメラのコマンドを選択することができます。 ①長さ：選択したコマンドのプロトコルコードの長さを表示します。 ②コード：選択したコマンドのコントロールコードを表示します。
<div> <div>コマンド設定</div> <div> CH モデル パンチルトIDナンバー ボーレート コマンド遅延 コマンド 長さ コード </div> <div> CH1 PELCO-D 000 002400 BPS 1.00 MSEC PAN/TILT STOP 07 FF 00 00 00 00 00 00 00 </div> <div> 選択：▲▼， 数値変更：◀▶ </div> </div>	

速度設定

パンチルトズームカメラ（PTZカメラ）のスピード設定に関する変更を行います。

項 目	内 容
左右移動スピード	カメラの左右への移動速度を選択することができます。 【0（遅）～7（速）】
上下移動スピード	カメラの上下への移動速度を選択することができます。 【0（遅）～7（速）】
ズームスピード	カメラのズームイン/ズームアウト速度を選択することができます。 【0（遅）～7（速）】

スポットモニター設定

スポットモニター出力に関する各種設定を行います。

項 目	内 容
シーケンスタイム	映像入力のあるカメラを切替表示する間隔時間を変更できます。 (01秒～99秒の数値内で調整可能)
アラームポップアップ	アラーム入力時にスポットモニター出力の設定ができます。(オン/オフ)
モーションポップアップ	動作検知時にスポットモニター出力の設定ができます。(オン/オフ)
イベントポップアップ 継続時間	ポップアップの継続時間を設定できます。 (01秒～99秒の数値内で調整可能)

スポットモニター設定	
シーケンスタイム	03秒
アラームポップアップ	オフ
モーションポップアップ	オフ
イベントポップアップ継続時間	01秒

選択：▲▼，数値変更：+-

音声設定

音声入力に関する設定を行います。

音声設定		
CH	録画	再生
01	オン	オン
02	オン	オン
03	オン	オン
04	オン	オン

メニュー選択：▲▼，&[ENTER]

音声設定：方向キーで、変更したいチャンネルを選択して
[ENTER] ボタンにて [オン/オフ] を決定します。

例) 再生 [オフ] と録画 [オン] に設定した場合
録画は行いますが、設定されたチャンネルの音声は出力しません。

- ・再生 : ライブ映像音声の出力・非出力を切り替えます
- ・録画 : 録音の有・無を設定します

システムメニュー設定の仕方（バックアップ設定）

1. [メニュー] から
〈バックアップ〉を選択します。

システムメニュー	
表示設定	
設定	
録画設定	
バックアップ	
外部機器	
初期設定	
表示文字	日本語
メニュー選択：▲▼、&[ENTER]	

2. 〈バックアップ〉画面が表示されます。

バックアップ	
CD/DVD設定	
USB設定	
戻る	

設定したい項目を▲又は▼ボタンで選び、
『ENTER』ボタンを押します。

※標準機はCD-RWドライブ対応機です。DVD-RWドライブ対応機はオプションになります。
推奨CD-Rメディア：Maxell社製、TDK社製

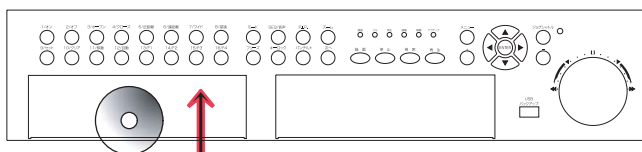
CD/DVD設定（※DVDはオプションです。）

DVRに搭載されているCD-Rドライブを使用して、CD-Rヘデータをバックアップ（外部出力）することができます

項 目	内 容
ハードディスク	ハードディスク内に録画されている開始日時と終了日時を確認することができます。
CD-R	CD-Rにバックアップを行いたい開始日時を選択することができます。 ※開始時間とサイズを設定すると自動的に終了日時が計算表示されます。
サイズ	CD-Rにバックアップを行いたいサイズを選択することができます。 ※保存可能容量を超える数値を設定することはできません。
書き込み	『バックアップ』を選択すると自動的にバックアップを開始します。 バックアップが終了するとCD-Rは自動的に排出されます。 ※CD-Rディスクは必ずバックアップモードに入る前にDVRに挿入セットして下さい。 ※バックアップを行う前に必ずCD-Rに書き込みたい日時が正しいかをご確認下さい。 一度書き込みを開始すると途中でキャンセルは出来ません。

CD-Rバックアップ方法

- ①CD-RをDVR本機に挿入します。（メディアを認識するまで10秒程お待ち下さい）③バックアップが終了すると
パーセントメーターが100%になり
CD-Rは自動的に排出されます。



- ②メニュー設定から【バックアップ】の【CD/DVD設定】を選択します。
【開始】と【サイズ】を「▼」「▲」「▶」「◀」を押して
カーソルを移動し「+」「-」ボタンにて数値の調整。
「ENTER」ボタンにて項目を決定します。
※開始時間とサイズを設定すると自動的に終了日時が計算表示されます。
最後に『バックアップ』を選択すると書き込みが開始します。

CD-R設定	
ハードディスク	
開始	2007/01/20 08:24:51
終了	2007/01/27 19:38:13
CD-R	
開始	2007/01/20 08:24:51
終了	2007/01/20 08:32:15
サイズ	700MB > 700MB
バックアップ	
CD-RWイメージデータ書き込み中	

- ④CDにバックアップした映像はパソコンにて
ご覧になることができます。
※バックアッププレーヤー（専用ソフト）
もバックアップ映像と同時に書き込みます
のでPCにてディスクを選択すると
自動的に映像が再生されます。

※ご注意※

- ・CD-Rディスクは必ずバックアップモード
に入る前にDVRに挿入セットして下さい。
- ・『サイズ』は保存可能容量を超える
数値を設定することはできません。
- ・バックアップを行う前にCD-Rに書き込み
たい日時が正しいかをご確認下さい。
一度書き込みを開始すると途中で
キャンセルは出来ません。
- ・CDにデータを書き込み中はDVRの全ての
操作が出来ません。

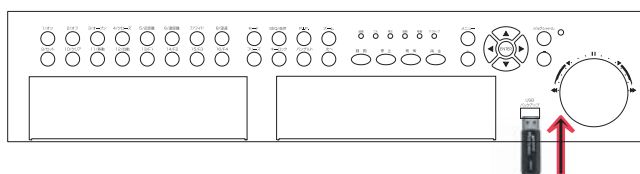
USB設定

DVRに搭載されているUSBポートを使用して、USBメモリーへデータをバックアップ（外部出力）することができます。

項 目	内 容
ハードディスク	ハードディスク内に録画されている開始日時と終了日時を確認することができます。
メディア	USBにバックアップを行いたい開始日時を選択することができます。 ※開始時間とサイズを選択すると自動的に終了日時が計算表示されます。
区分	現在挿入されているUSBメモリーの総容量とデータ保存可能容量を自動的に表示します。
サイズ	USBにバックアップを行いたいサイズを選択することができます ※保存可能容量を超える数値を設定することはできません。
書き込み	『バックアップ』を選択すると自動的にバックアップを開始します。 ※USBメモリーは必ずバックアップモードに入る前にDVRに挿入セットして下さい。 ※バックアップを行う前に必ずUSBメモリーに書き込みたい日時が正しいかをご確認下さい。 一度書き込みを開始すると途中でキャンセルは出来ません。

USBメモリーバックアップ方法

①USBメモリーを挿入します。（メディアを認識するまで10秒程お待ち下さい）



②メニュー設定から【バックアップ】の【USB設定】を選択します。

【開始】と【サイズ】を「▼」「▲」「▶」「◀」を押してカーソルを移動し「+」「-」ボタンにて数値の調整。

「ENTER」ボタンにて項目を決定します。

※開始時間とサイズを設定すると自動的に終了日時が計算表示されます。最後に『バックアップ』を選択すると書き込みが開始します。

USB設定	
ハードディスク	
開始	2007/01/20 08:24:51
終了	2007/01/27 19:38:13
メディア	
区分	226MB/ 979MB P:1
開始	2007/01/20 08:24:51
終了	2007/01/20 08:34:51
サイズ	200MB > 226MB
USB接続記憶装置は使用可能	
バックアップ	戻る

USB設定	
ハードディスク	
開始	2007/01/20 08:24:51
終了	2007/01/27 19:38:13
メディア	
区分	226MB/ 979MB P:1
開始	2007/01/20 08:24:51
終了	2007/01/20 08:34:51
サイズ	200MB > 226MB
060 %	
USB接続記憶装置へ書き込み開始	
バックアップ	戻る

③バックアップが終了すると、パーセントメーターが100%になりパーセントメーター下部表示が「USB接続記録装置へ書き込み終了」になります。

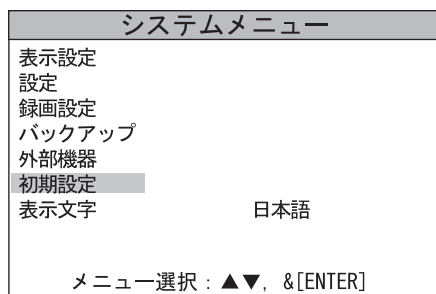
④USBメモリーにバックアップした映像は製品付属CDの専用ソフトをパソコンにインストールしてパソコンからご覧になることができます。

※ご注意※

- ・USBメモリーは必ずバックアップモードに入る前にDVRに挿入セットして下さい。
- ・『サイズ』は保存可能容量を超える数値を設定することはできません。
- ・バックアップを行う前にUSBメモリーに書き込みたい日時が正しいかをご確認下さい。
- 一度書き込みを開始すると途中でキャンセルは出来ません。
- ・USBメモリーにデータを書き込み中はDVRの全ての操作が出来ません。

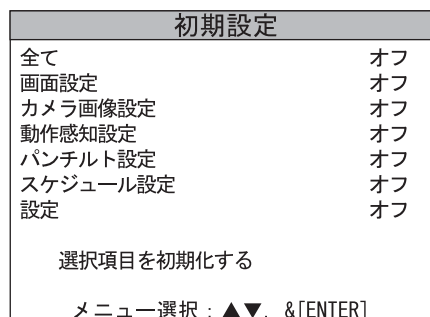
システムメニュー設定の仕方（初期設定）

1. [メニュー] から
〈初期設定〉を選択します。



システムメニュー画面で
『初期設定』を選択します。

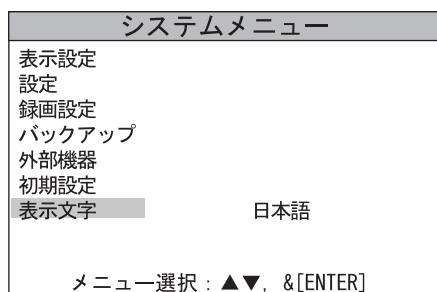
2. 現在システムメニューで設定している項目の
初期化を行います。
方向ボタンで移動し『ENTER』でオン/オフの切替
ができます。最後に『選択項目を初期化する』を
選択し『ENTER』で、【オン】にしている項目を
工場出荷時状態に初期化します。



方向キーで移動し『ENTER』でオン／オフを切替後
『選択項目を初期化する』で初期化ができます。

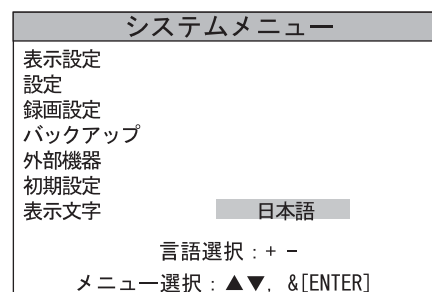
システムメニュー設定の仕方（表示文字）

1. [メニュー] から
〈表示文字〉を選択します。



システムメニュー画面で
『表示文字』を選択します。

2. 言語部分で『+』『-』ボタンを使用して
『日本語』『英語』の言語変更ができます。



『+』『-』で言語の変更ができます。
※通常は日本語になっておりますので
変更する必要はありません。

バックアップCD (USB) プレーヤーインストールの仕方

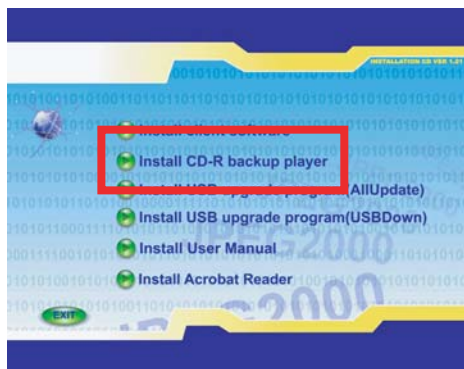
バックアップCDプレーヤー (CD-R backup player) はCD及びUSBメモリーにのインストールした画像を再生するための専用アプリケーションソフトです。
お使いのパソコンにインストールしてお使いください。

■■ 動作環境 ■■

バックアップCDプレーヤーは次の動作環境でご使用いただけます。

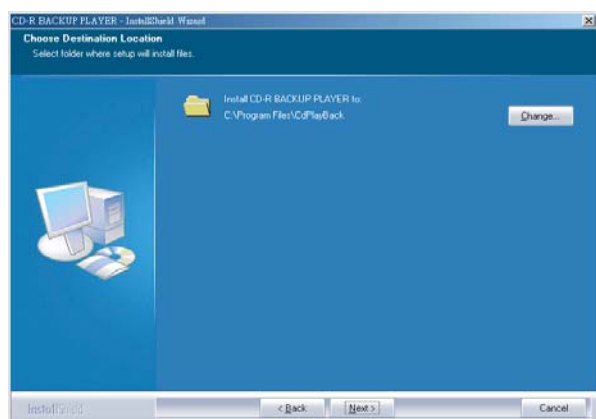
- ・対応OS : Windows98, SE, Me, 2000, XP
- ・対応機種 : 上記のOSが稼動し且つ、AcrobatReader6.0.2がインストールされているIBM PC/ATとその互換機
- ・推奨スペック : CPU【PentiumⅢ 500MH z 以上】 RAM【256MB以上】

■■ バックアップCDプレーヤーのインストール方法 ■■

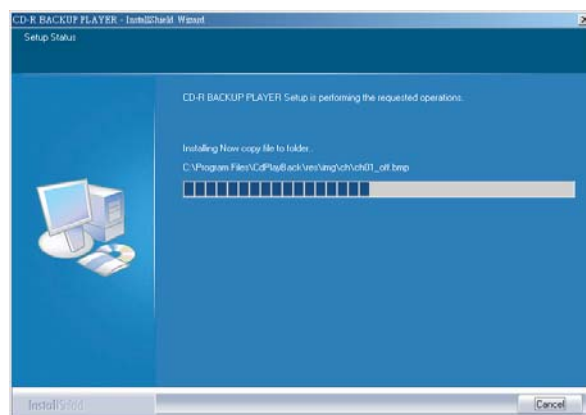


1.ソフトウェアCDを挿入して下さい。

2.アプリケーションソフトが起動後（左画面）
[install CD-R backup player]をクリックして下さい。



3.インストール開始後、[Next]をクリックすると上記画面に移動します。
インストール先のフォルダを指定して
[Next]をクリックして下さい。
インストール先を変更する場合は、[Change]
をクリックしてフォルダ指定して下さい。



4.インストール確認画面で[Install]をクリックすると、インストールを開始します。
(上記画面)



5.インストール終了後、左画面が表示されますので[Finish]をクリックします。
再起動後、デスクトップに
[CD BACKUP PLAYER]のアイコンが
作成されます。



6.アイコンをダブルクリックすると
バックアップCDプレーヤーを起動します。

バックアップCD (USB) プレーヤー操作の仕方

■■ 起動方法 ■■

デスクトップにある[CD BACKUP PLAYER]
アイコンをダブルクリックします。

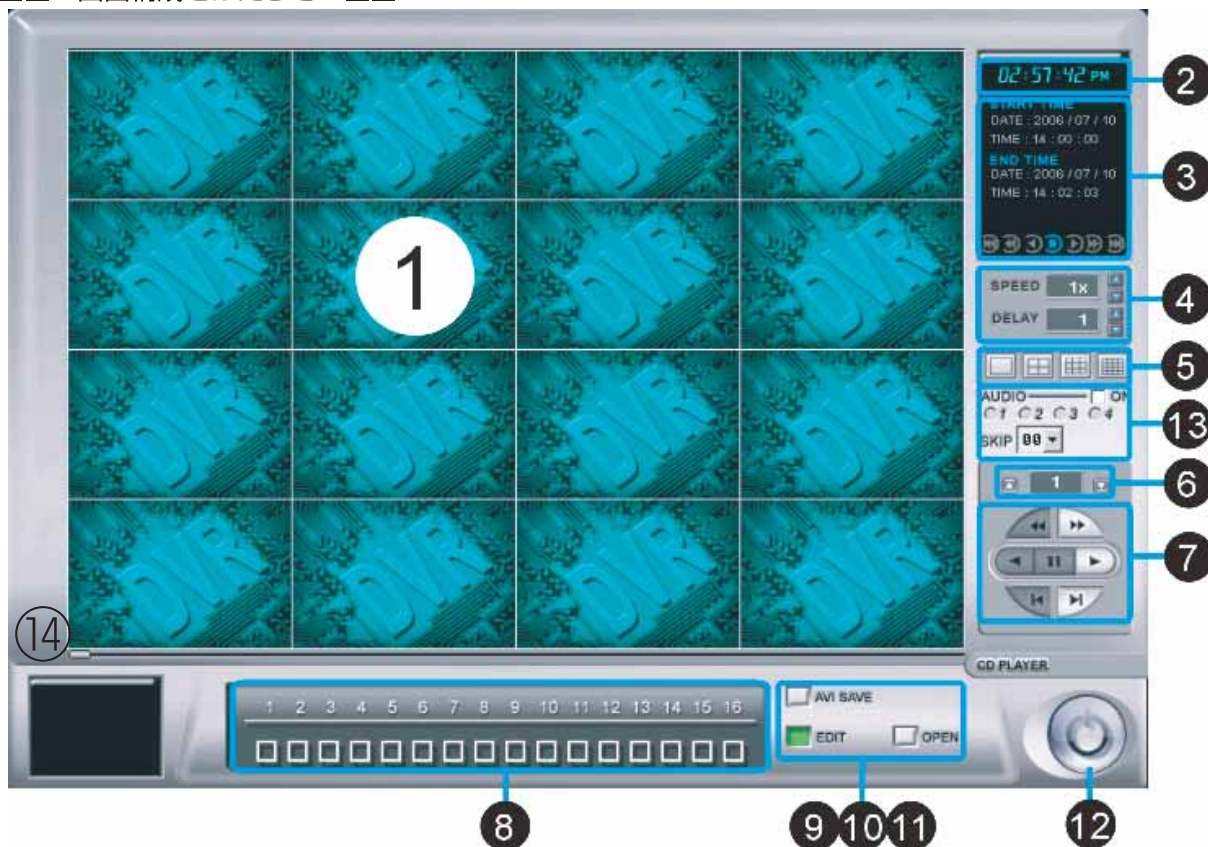


■■ 終了方法 ■■

画面右下の終了ボタンをクリックします。



■■ 画面構成とはたらき ■■



- ①再生画像が表示します。
- ②現在の時間を表示します。
- ③再生の開始及び終了時間を表示します。
- ④SPEED：再生速度調節ができます。【2x (2倍速), 4x (4倍速), 8x (8倍速), 16x (16倍速), 32x (32倍速), 64x (64倍速)】
DELAY：再生速度調節 (スローモーション) ができます。【1/2倍速, 1/4倍速, 1/8倍速, 1/16倍速】
- ⑤画面分割表示を選択できます。【1, 4, 9, 16分割】
- ⑥ 次ページへ移動します。 前ページへ移動します。
- ⑦様々な操作ができる操作パネルです。

	巻き戻し		早送り
	逆再生		再生
	一時停止		
	開始位置		終了位置
- ⑧カメラチャンネルを選択できます。
- ⑨AVI SAVE/再生映像をAVIファイルで保存できます。
- ⑩EDIT/映像編集画面に移動します。(次ページ参照)
- ⑪OPEN：再生ファイルを開く (読み込む) 際に使用します。
- ⑫バックアップCDプレーヤーの終了ボタンです。
- ⑬音声機能：音声機能を使用する場合は『ON』にチェックを入れ使用します。
- ⑭再生位置をバーで変更できます。

⑬音声機能使用方法
1. 『ON』にチェックを入れます。
2. 音声チャンネルを1~4の範囲から選択します。
3. スキップ率を実際のDVR録画設定 (コマ数設定率) と同じ数値に設定して下さい。
例) 録画スキップ率1/3の場合『3』に設定



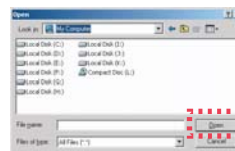
バックアップCD (USB) プレーヤー操作の仕方

■■ 画像読み込み方法 ■■

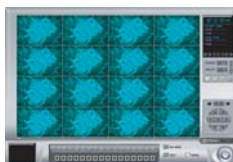
1.操作パネルの[OPEN]ボタンをクリックします。



2.バックアップ（再生）ファイルを指定して[開く]をクリックします。

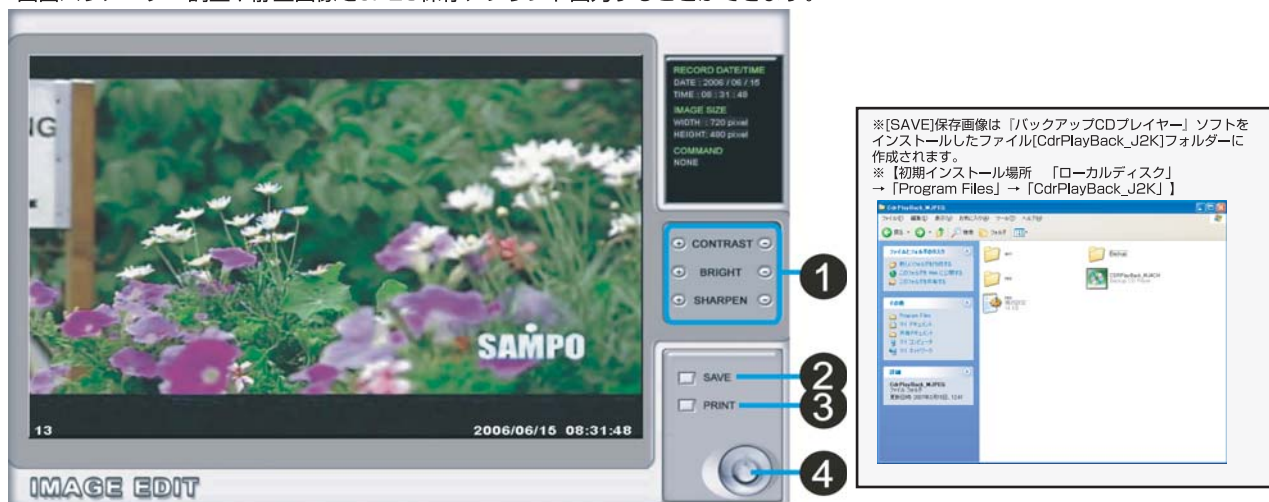


3.画像の読み込みが開始され、終了すると画像が表示されます。



■■ EDIT[映像編集]画面の構成とはたらき ■■

フル画面表示再生中に保存したい場所で[一時停止]をクリックし、[EDIT]ボタンをクリックすると下記画面に切り替わります。画面パラメーター調整や静止画像をJPEG保存、プリント出力することができます。



①画像パラメータ調整ができます。

- ・ CONTRAST/ 明暗調整 (+・-ボタンで調整可能)
- ・ BRIGHT/ 明るさ調整 (+・-ボタンで調整可能)
- ・ SHARPENESS/ シャープ調整 (+・-ボタンで調整可能)

②SAVE(保存)/ 静止画像をJPEG保存することができます。

- 保存データは『バックアップCDプレーヤー』ソフトをインストールしたファイル内の[Backup]フォルダーにJPEGファイルで作成されます。

※【初期インストール場所 「ローカルディスク」
→「Program Files」→「CdrPlayBack_J2K」→「Backup」】

③PRINT(印刷)/ 静止画像を印刷することができます。

④バックアップCDプレーヤーに戻る終了ボタンです。

■■ AVI SAVE[動画録画]画面の構成とはたらき ■■

フル画面表示再生中に動画保存したい場所で[一時停止]をクリックし、[AVI SAVE]ボタンをクリックすると画面右下が[OPTION]モードに切り替わりAVIファイルオプション設定画面になります。

保存したチャンネルとフレームレート、画像サイズを選択し[START]をクリックします。AVIファイルの保存が開始されます。保存を終了させる時は、[END]をクリックします。録画が終了しAVIファイルにて保存されます。

- 保存データは『バックアップCDプレーヤー』ソフトをインストールしたファイル内の[Backup]フォルダーにJPEGファイルで作成されます。

※【初期インストール場所 「ローカルディスク」
→「Program Files」→「CdrPlayBack_J2K」→「Backup」】

①CHANNEL/ プルダウンメニューでAVI保存したいチャンネルを選択します。

②Frame Rate/ プルダウンメニューでフレームレートを選択します。

③SIZE/ プルダウンメニューでサイズ（解像度）を選択します。
(720×480 又は 360×240)

④START/ AVI保存を開始します。

⑤END/ AVI保存を終了します。



※音声はAVI SAVE(動画録画)できません。

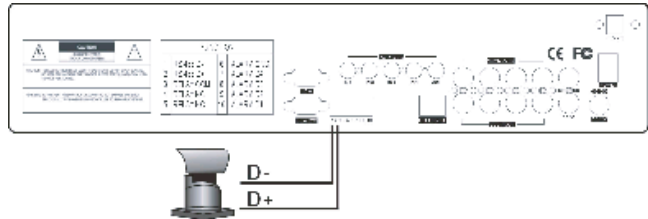
パンチルトズームカメラ（PTZカメラ）設定の仕方

パンチルトズームカメラ設定はパンチルトズームカメラ（PTZカメラ）を接続している場合設定します。
プロトコルが適合している様々なメーカーのPTZカメラを接続でき、DVR及び遠隔地から制御することができます。

※お使いのPTZカメラが制御できるかの確認はお買い求めの販売店までご相談下さい。

■■■ DVR設定方法 ■■■

1.DVR背面【RS-485端子】部分の『1』の位置にパンチルトカメラ
の【RS-485 D-】を『2』の位置にパンチルトカメラの【RS-485 D+】
をそれぞれ接続して下さい。



2. [メニュー] > [外部機器] > [パンチルト設定]から
「コマンド設定」を選択します。

コマンド設定	
CH	01
モデル	PELCO-D
パンチルトIDナンバー	001
ボーレート	2400 BPS
コマンド遅延	1 MSEC
コマンド	PAN/TILT STOP
長さ	07
コード	FF 00 00 00 00 00 00 00
メニュー選択：▲▼，数値変更：◀▶	

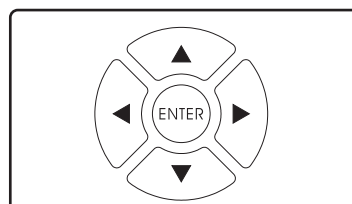
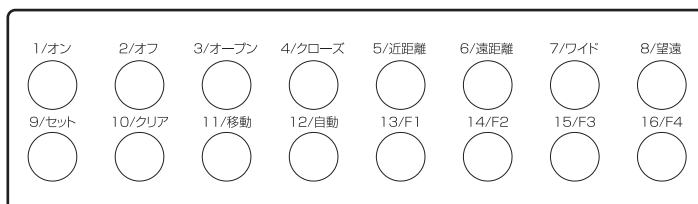
- ①パンチルトカメラを接続している
チャンネル（CH）を選択して下さい。 例）01
- ②カメラプロトコルタイプを選択して下さい。 例）PELCO-D
- ③制御するパンチルトカメラのIDナンバーを
選択して下さい。 例）001
- ④制御するパンチルトカメラのボーレートを
選択して下さい。 例）2400
- ⑤コマンドの遅延時間を選択して下さい。 例）1

■■■ PTZカメラ制御方法 ■■■

上記設定を正常に終了すると、DVRフロントパネルでPTZカメラの制御ができます。
PTZカメラ制御開始は『PTZ』ボタンを選択します。
PTZカメラ制御終了は再度『PTZ』ボタンを選択します。



1. 『PTZ』ボタンを選択します。
左図塗つぶし部分が表示されPTZモードに切り替わります。
2. ①『+』『-』ボタンで制御するPTZカメラのチャンネル（CH）
を選択して下さい。
②『NEXT』『メニュー』ボタンでコマンドの変更ができます。
- 3.DVRフロントパネルで制御が可能です。
各ボタンでカメラのズームアウトやズームイン、フォーカスの調整などが
できます。
カメラをパンチルトする場合は上下左右キーを使用して制御します。
- 4.終了する場合は再度『PTZ』ボタンを選択します。



DVR遠隔監視カメラシステム構成

- 本機種はネットワーク機能をDVRに標準搭載しておりますので、ブロードバンド回線とルーターを使用し、ネットワークに接続する事ができます。ネットワーク機能により、パソコンから専用ソフトを使用して遠隔監視が可能になります。

通常、DVRとの通信に使用するアドレスを固定する為、プロバイダーから固定IPアドレスを取得する必要があります。固定IPアドレスなどの設定については、当社ではサポート致しておりませんので契約プロバイダーにご確認ください。またネットワーク回線を通じて遠隔監視するにはルーターのポート解放を行う必要があります。こちらに関しても当社ではサポートしておりませんのでご購入のルーターメーカーにご確認ください。

【推奨スペック】

ルーター：ヤマハ製『RT57i』
ネット回線：NTT・Bフレッツ(光) ※ADSL環境以上の回線速度

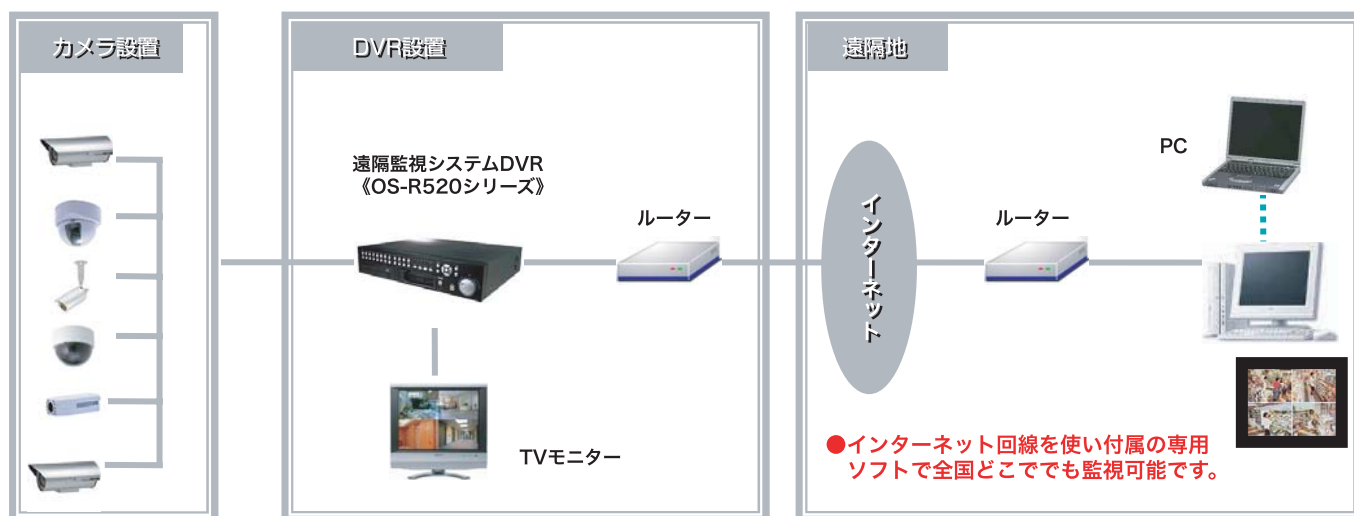
※通信回線やルーター機器、プロバイダー環境によって、遠隔監視ができない場合がありますので、遠隔監視を行う場合は必ず事前にお使いのシステムについてお調べください。
また、ネットワーク回線への接続は専門の知識が必要となる場合がありますので、通信施工業者にご依頼するのを推奨致します。

■DVRへのTCP/IP設定記入欄

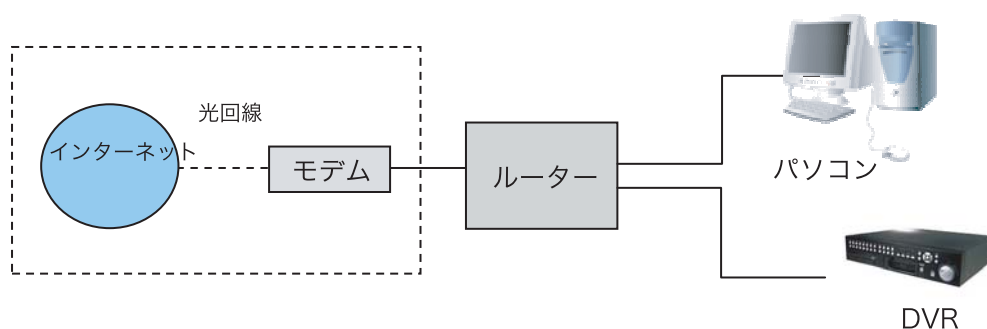
遠隔監視プレーヤーソフトを設定する前に、DVRのTCP/IP設定を行ってください。
下記記入欄に設定情報を記入し、大切に保管してください。

IPポート番号： _____ (例 50000)
IPアドレス： _____ (例 192.168.1.50)
ゲートウェイ： _____ (例 192.168.1.1)
サブネットマスク： _____ (例 255.255.255.0)

遠隔監視カメラシステム構成図



ネットワーク接続方法（固定IPアドレス取得方式）



以下の手順で本機(DVR)を設定して下さい

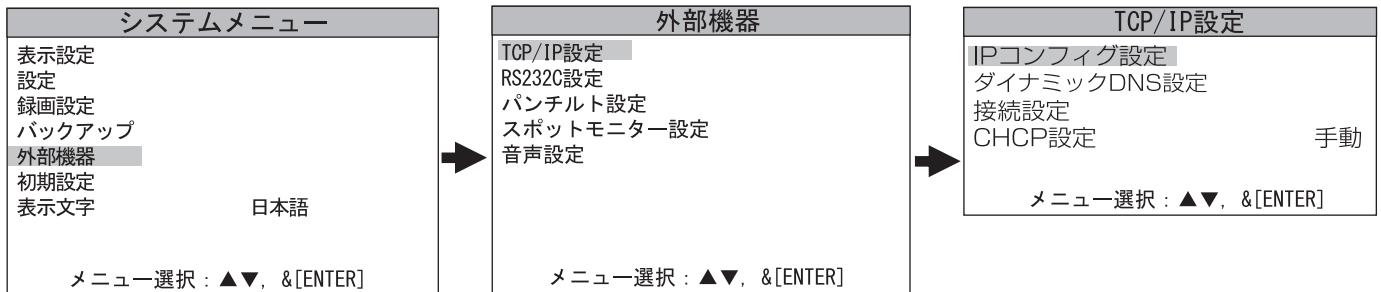
1. ルーターとDVRをLANケーブル(ストレート)を使用して接続して下さい。
2. メインメニュー画面内の『TCP/IP設定』を選択し、『DHCPモード』を[手動]に変更するか、[手動]になっている場合は、設定を変更しないようにして下さい。
3. ローカルIPアドレスは、各ユーザー毎にルーター上で割り振ります。(例：192.168.1.50)
※DVRのネットワーク接続用に、新しくローカルIPアドレスを割り振って下さい。
※IPアドレスを割り振る際には、他の機器と重複しない番号(IPアドレス)で登録して下さい。
ルーターの設定方法は、各メーカーによって異なりますので、お手持ちのルーターメーカーへお問い合わせ下さい。
4. ポート番号の設定：デフォルト【50000】
ポート番号は任意に変更できますが、ネットワーク環境に問題なければそのまま【50000】番をお使いになるのを推奨します。
5. サブネットマスク：(例：192.168.1.1)
お手持ちのルーターと同じサブネットマスク番号を登録して下さい。
6. ゲートウェイ：(例：255.255.255.0)
お手持ちのルーターと同じゲートウェイ番号を登録して下さい。
7. ルーターにアクセスして上記で設定したIPアドレスのポート番号解放を行って下さい。
ルーターの設定方法は、各メーカーによって異なりますので、お手持ちのルーターメーカーへお問い合わせ下さい。
8. 機器付属CDに入っている『Remote Viewerソフト(遠隔監視ソフト)』をパソコンにインストールして下さい。
9. インストールした専用ソフトを起動し、『Setup』設定内でプロバイダーから取得した固定IPアドレスとDVR本体に設定したIPポート番号などを入力し接続可能になります。

■注意■

遠隔地よりDVRにアクセスするためには、ご契約のプロバイダーより固定IPアドレスサービスの取得が必須となります。(これは、ローカルIPアドレスとは異なります。)
遠隔地からDVRの画像をご覧になる際は、遠隔地のパソコンに付属のソフトをインストールし、プロバイダーから取得した固定IPアドレスを入力して接続してください。

ネットワーク接続方法（DVR本体設定）

●前ページを参考にDVRメニュー内の下記アドレス設定を行って下さい。



- 1.本体から【システムメニュー】を選択し【外部機器】→【TCP/IP設定】を選択します。
【TCP/IP設定】内の『IPコンフィグ設定』の設定を行って下さい。

2. 【IPアドレス設定】

IPコンフィグ設定	
マックアドレス	00-00-00-00-00-00
IPアドレス	192.168.001.160
IPポート番号	50000
ゲートウェイ	192.168.001.001
サブネットマスク	255.255.255.0
DHCP設定	手動
メニュー選択：▲▼, &[ENTER]	

マックアドレス： DVRのマックアドレスを確認することができます。
(MACアドレスは編集できません)

IPアドレス： DVR本体へのIPアドレスを設定します。
(例：192.168.001.160)

IPポート番号： データ通信のポート番号を任意に変更できます。
(例：50000) (00001～60000まで変更可能)

ゲートウェイ： ゲートウェイ(ルーター等)のIPアドレスを設定します。
(例：192.168.001.001)

サブネット： サブネットマスクを設定します。
(例：255.255.255.0)

DHCP設定： IPアドレスを『自動』で取得するか、
『手動』で設定するかを変更できます。
※『自動』の場合IPアドレスは自動振り分けになるので
任意に変更することができません。

※DVRへのネットワーク接続設定は
『IPアドレス』、『IPポート番号』、『ゲートウェイ』、『サブネット』の4ヶ所を設定するのみになります。

よくあるネットワーク機能に関する質問

パソコンからのTCP/IP設定確認方法を教えてください。

Windows2000/XP

1. スタートメニューを開き、【すべてのプログラム】→【アクセサリ】→【コマンドプロンプト】をクリックします。
2. コマンドプロンプト画面内に《ipconfig》と打ち、Enterを押します。
3. コマンドプロンプト画面内にIP Address(ローカルIPアドレス)/Subnet Mask(サブネットマスク)
/Default Gateway(デフォルトゲートウェイ)を表示します。

本機のIPアドレスはどのように設定すればよいのでしょうか。

・ PCのIP Addressが《192.168.0.y》で、Subnet Maskが《255.255.255.0》の場合(yは任意の数字)
本機のIPアドレスは《192.168.0.x》と設定します。
(xは2～254のローカルエリアネットワーク上に同一アドレスが存在しない任意の数字)

・ PCのIP Addressが《192.168.1.y》で、Subnet Maskが《255.255.255.0》の場合(yは任意の数字)
本機のIPアドレスは《192.168.1.x》と設定します。
(xは2～254のローカルエリアネットワーク上に同一アドレスが存在しない任意の数字)

※本機のIPアドレスを設定した後、PINGテストを行い正常に接続ができているかを確認しましょう。
(PINGテストについての詳細は次ページをご参照ください。)

ルーターの設定方法を教えてください。

本機内設定にてルーターのポート解放を行う番号を指定する事ができますが、初期設定では【50000】となっております。

ご使用ルーターによりポート解放の手順が異なりますので、解放手順の詳細はルーターの取扱説明書をご参照頂くか購入先にお問い合わせ下さい。

ローカル回線接続で遠隔監視をみてる時はスムーズに映像表示出来ますが、遠隔地でみた場合は動きが鈍いです(カクカクしている)。なぜですか？

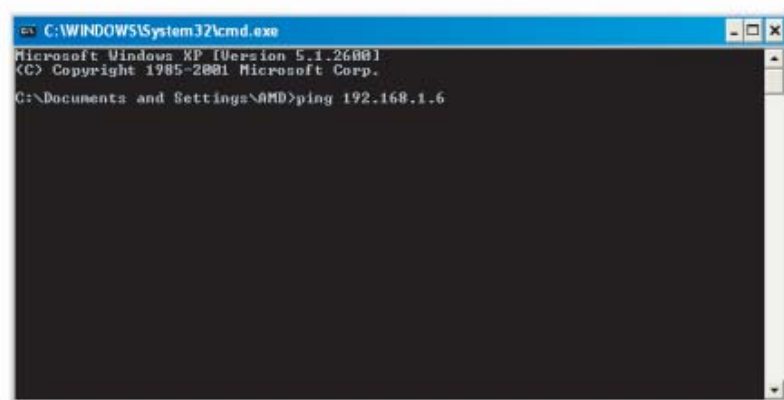
インターネットを通じて受け取るフレームレート(映像動作速度)は、お客様がDVRにアクセスしている外部ネットワーク回線環境と、DVRがある内部ネットワーク回線速度環境に依存します。
最も速いフレームレートは、ローカル回線接続での速度となりますので、
遠隔地でみた場合はローカル回線内と比べて回線速度は落ち、動画も鈍くなります。ご了承ください。

PINGの使用方法を教えてください。

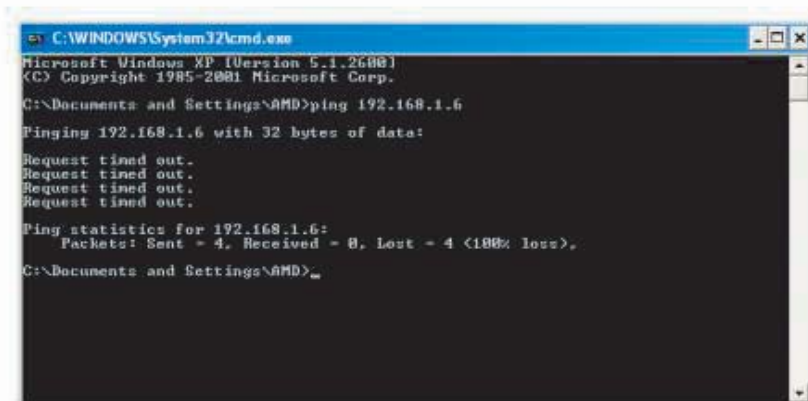
※PINGとは、ネットワークの疎通を確認したいホストに対してIPパケットを発行し、そのパケットが正しく届いて返答が行われるかを確認するためのコマンドです。
PINGコマンドが正常に実行できれば、通常はホスト間のネットワークは正常であると判断が可能です。

使用方法

- 1、DVRと同一回線内のパソコンでコマンドプロンプト画面を開きます。
(コマンドプロンプト画面の開き方は前ページをご参照下さい。)
- 2、コマンドプロンプト画面内に《ping xxx.xxx.xxx.xxx》と打ち、Enterを押します。
(xxx.xxx.xxx.xxxは本機のローカルIPアドレス)



何らかのネットワーク障害が発生している時は、エラーメッセージ
【ping xxx.xxx.xxx.xxxは、内部コマンドまたは外部コマンド、操作可能なプログラムまたはバッチファイルとして認識されていません。】が表示されます。



正常状態

遠隔監視プレーヤーインストールの仕方

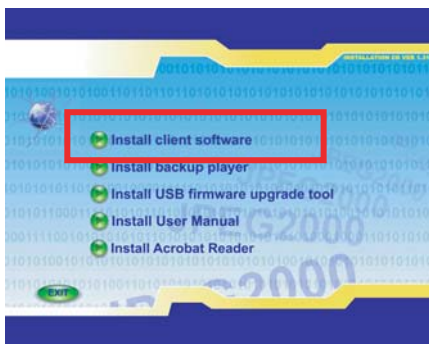
遠隔監視プレーヤー（Remote_J2K player）はネットワーク環境を使い遠隔地から監視する為の専用アプリケーションソフトです。
お使いのパソコンにインストールしてお使いください。

■■ 動作環境 ■■

遠隔監視プレーヤーは次の動作環境でご使用いただけます。

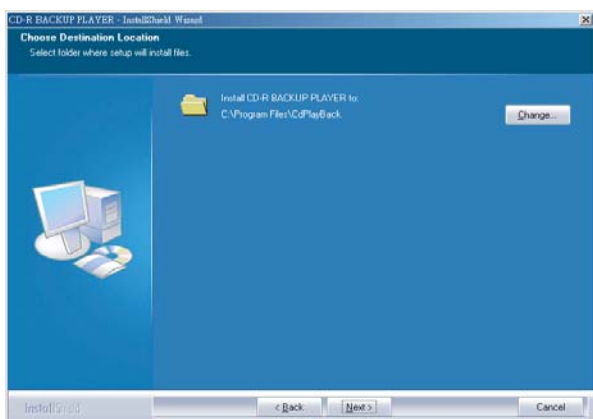
- ・対応OS：Windows98, SE, Me, 2000, XP
- ・対応機種：上記のOSが稼動し且つ、AcrobatReader6.0.2がインストールされているIBM PC/ATとその互換機
- ・推奨スペック：CPU【PentiumⅢ 500MHz以上】 RAM【256MB以上】

■■ 遠隔監視プレーヤーのインストール方法 ■■

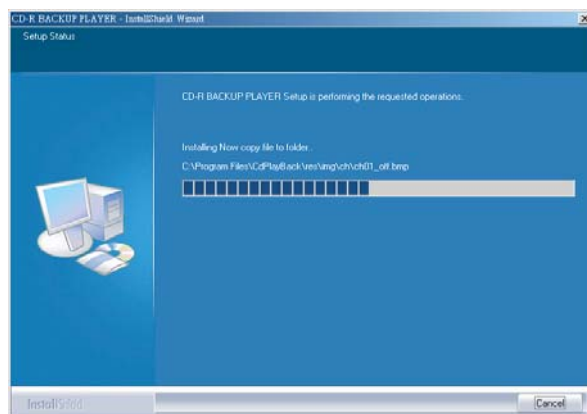


1.ソフトウェアCDを挿入して下さい。

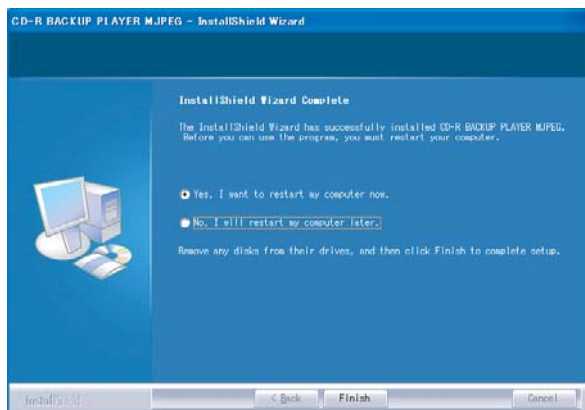
2.アプリケーションソフトが起動後（左画面）
[Install Client software]をクリックして下さい。



3.インストール開始後、[Next]をクリックすると上記画面に移動します。
インストール先のフォルダを指定して
[Next]をクリックして下さい。
インストール先を変更する場合は、[Change]
をクリックしてフォルダ指定して下さい。



4.インストール確認画面で[Install]をクリックすると、インストールを開始します。
（上記画面）



5.インストール終了後、左画面が表示されますので[Finish]をクリックします。
再起動後、デスクトップに
[Remote_J2K]のアイコンが
作成されます。



6.アイコンをダブルクリックすると
遠隔監視プレーヤーを起動します。

遠隔監視プレーヤー操作の仕方

■■ 起動方法 ■■

デスクトップにある[Remote_J2K]
アイコンをダブルクリックします。

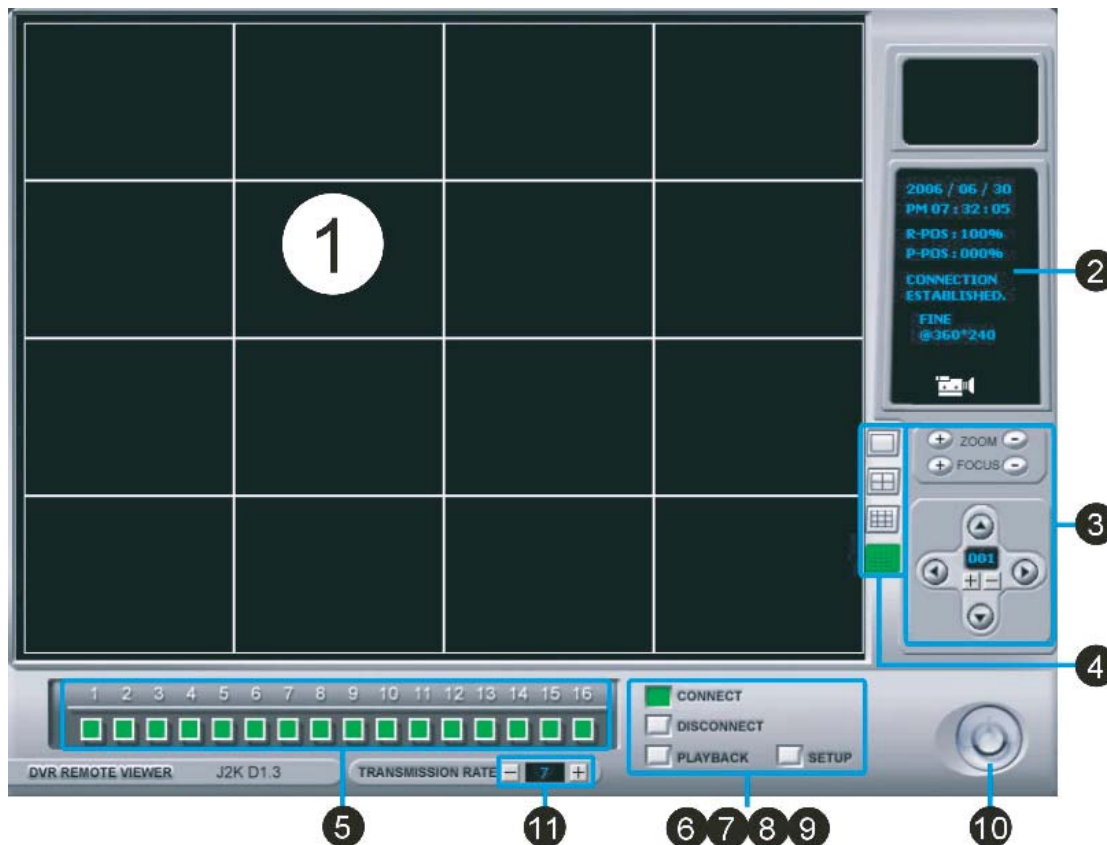


■■ 終了方法 ■■

画面右下の終了ボタンをクリックします。



■■ 画面構成とはたらき ■■



①再生画像が表示します。

②現在の時間と現在の回線接続状態を表示します。

③パンチルトズームカメラを制御する時に使用するコントローラーです。



- 1.ZOOM : +/-を使用してカメラのズーム調節ができます。【+ (ズームイン) - (ズームアウト)】
- 2.FOCUS : +/-を使用してカメラのフォーカス調節ができます。
- 3.PAN/TILT CONTROL : 上下左右の矢印ボタンをクリックすることでカメラを制御できます。
- 4.[PTZ ID]カメラのPTZ ID番号を表示します。
- 5.[+/-] +/-を使用してPTZ ID番号を変更できます。

④画面分割表示を選択できます。

⑤カメラチャンネルを選択できます。

⑥Connect/ DVRとの遠隔接続を開始するボタンです。遠隔接続するには始めに、Setup (セットアップ) にTCP/IP接続情報をSAVE (保存) しておく必要があります。正常に遠隔接続できるとライブ映像が表示されます。

⑦Disconnect/ DVRとの遠隔接続を解除するボタンです。

⑧Playback/ ハードディスクに録画された映像を再生する時に使用するボタンです。

⑨Setup/ セットアップ設定を行うボタンです。

⑩バックアップCDプレーヤーの終了ボタンです。

⑪Transmission Rate/通信速度調整ボタンです。1～10までの範囲で設定が出来る、数値が高ければ高いほど通信速度 (コマ速度) は速くなりますが画質は粗くなります。逆に数値が低ければ低いほど通信速度は遅くなりますが画質は鮮明になります。



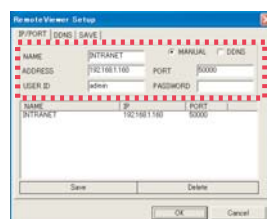
遠隔監視プレーヤー操作の仕方

■■ 遠隔接続へのネットワーク設定情報 ■■

1.操作パネルの[SETUP]ボタンをクリックします。



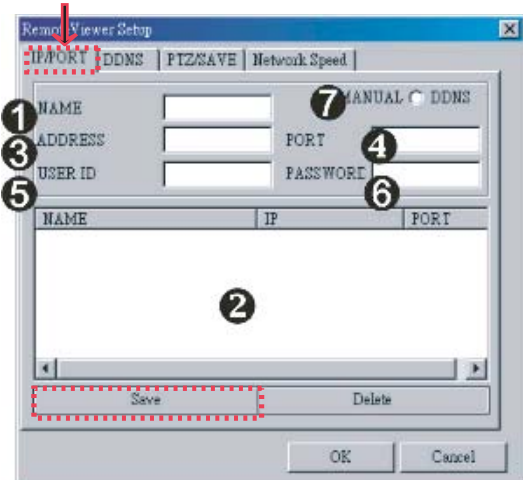
2.[Remote Viewer Setup]画面が表示されネットワーク設定情報をみることができます。



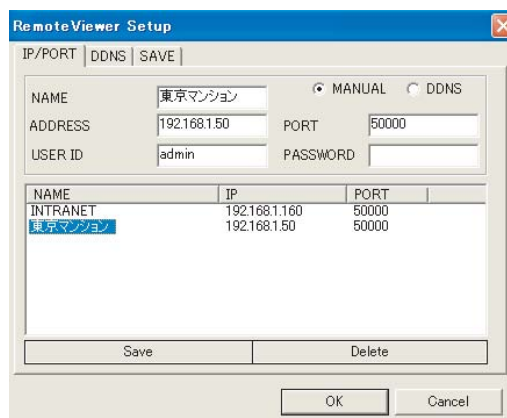
← ネットワーク設定情報

■■ 遠隔監視画面接続へのセットアップ[Remoter Viewe Setup]方法 ■■

ネットワーク接続に必要なIPアドレスやポート番号などの設定ができます。
ネットワーク接続を行うにはまず下記にDVR情報を入力して下さい。
はじめに[IP/PORT]を選択して下さい。



(例)

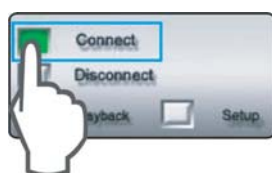


- ①[NAME]部分に任意で名前を入力して下さい。
【例】東京マンション ※デフォルト：INTRANET
- ③[ADDRESS]部分にDVR本体に割り当てたIPアドレスを入力して下さい。
【例】192.168.1.050 ※デフォルト：192.168.1.160
- ⑤[USER ID]部分に『admin』と入力して下さい。
【例】admin ※デフォルト：admin
- ⑦[MANUAL]ボタンを選択して下さい。
- ④[PORT]部分にDVRに割り当てたポート数を入力して下さい。
【例】50000 ※デフォルト：50000
- ⑥[PASSWORD]部分にDVRで設定したパスワードを入力して下さい。
【例】空白（パスワード無し） ※デフォルト：空白（パスワード無し）

上記を全て設定後[Save]ボタンを押し、設定を保存して下さい。
セットアップ入力終了後[OK]ボタンで設定を終了することができます。

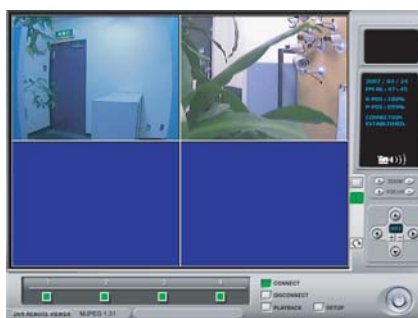
※Saveした情報は②のリストからダブルクリックして選択することができます。
Save（保存）したデータを削除する場合はリストから選択後、[Delete]を選択して下さい。

■■ 遠隔監視画面（ライブ映像）への接続方法 ■■

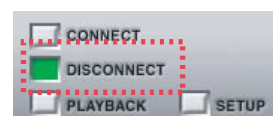


1.[SET UP]設定入力完了後、操作パネルの[CONNECT]（コネクト）ボタンをクリックします。

『ネットワーク設定情報』で設定しているDVRへ遠隔接続できます。



2.ネットワーク接続が開始されリアルタイム映像をみることができます。



3.接続を終了する場合は操作パネルの[DISCONNECT]（ディスプレイコネクト）ボタンをクリックします。遠隔接続を解除します。

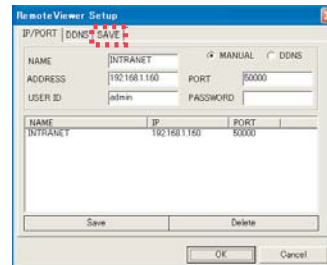
遠隔監視プレーヤー操作の仕方

■■ 遠隔監視プレーヤーオプション設定 ■■

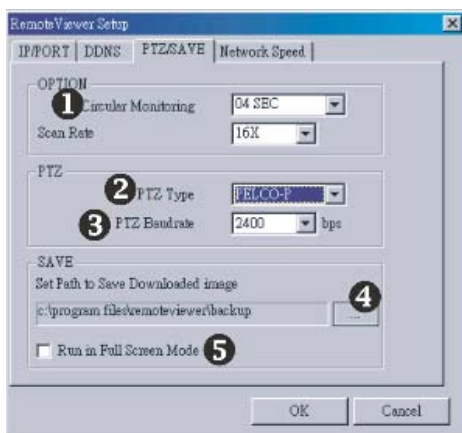
1.操作パネルの[SETUP]ボタンをクリックします。




2.[Remote Viewer Setup]画面から[PTZ/SAVE]を選択します。



3.ネットワーク接続に関するオプション設定を行うことができます。



- ①遠隔監視プレーヤー画面上で切替（スイッチング）ボタンを押した場合の間隔時間を変更できます。（10秒～99秒まで変更可能）
Scan Rate:早送り/巻き戻しボタンをクリックした場合の速度を設定できます。
【2x（2倍速）,4x（4倍速）,8x（8倍速）,16x（16倍速）,32x（32倍速）,64x（64倍速）】
- ②遠隔制御するPTZカメラ（パンチルトカメラ）のプロトコルタイプを選択します。
- ③遠隔制御するPTZカメラ（パンチルトカメラ）のボーдрートを選択します。
- ④SAVE（保存）場所設定
パソコンへデータ保存する場合のフォルダ先変更ができます。
※【デフォルト保存場所 「ローカルディスク」
→「Program Files」→「Remote_J2K」→「Backup」】
- ⑤フルスクリーンモードに設定する場合チェックを入れます。

PLAYBACK（再生）プレーヤー操作の仕方

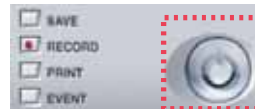
■■ 起動方法 ■■

遠隔監視プレーヤー画面右下にある
[Playback]アイコンをクリックすると
再生プレーヤーが起動します。

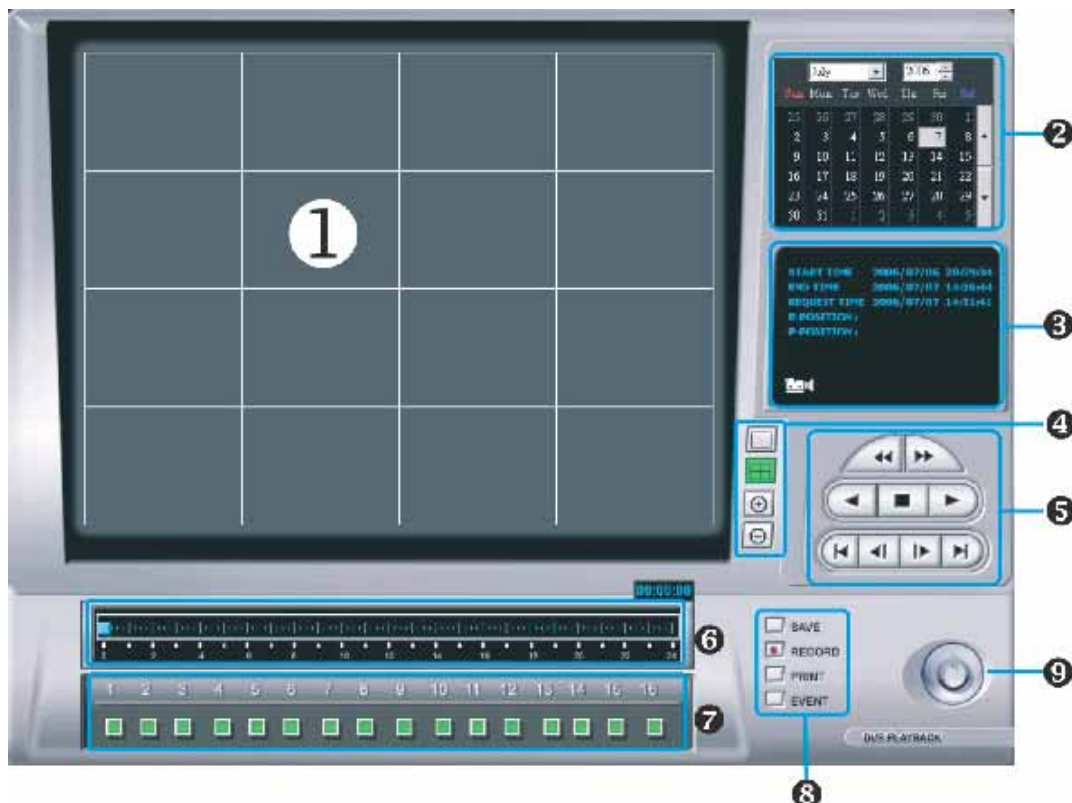


■■ 終了方法 ■■

画面右下の終了ボタンをクリックします。



■■ PLAYBACK（再生）プレーヤー画面構成とはたらき ■■



- ①録画再生画像が表示します。
- ②再生したい開始日付をカレンダーから選択することができます。
白枠で囲まれている日付は現在の記録終了日です。
- ③現在のハードディスク録画開始時間と終了時間を表示します。
又、現在の再生時間及び通信データも表示します。
- ④画面分割表示を選択できます。
- ⑤様々な操作ができる
操作パネルです。



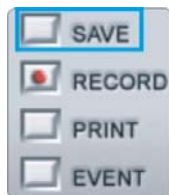
- | | |
|---------|--------------|
| 1. 巻き戻し | 6. 開始位置 |
| 2. 早送り | 7. 前のイベントへ移動 |
| 3. 逆再生 | 8. 次のイベントへ移動 |
| 4. 停止 | 9. 終了位置 |
| 5. 再生 | |

- ⑥再生位置をバーで変更できます。
- ⑦カメラチャンネルを選択できます。
- ⑧Save（保存）：一時停止ボタンを押した後に、現在表示チャンネルをJPEGとして
パソコンに保存することができます。（静止画）
RECORD（録画）：現在表示チャンネルをパソコンにAVI録画保存することができます。
Print（印刷）：一時停止ボタンを押した後に、現在表示チャンネルを印刷することができます。
EVENT（イベント表示）：アラームやモーション録画などをイベントリストとして表示します。
- ⑨PLAYBACK（再生）プレーヤーの終了ボタンです。

PLAYBACK（再生）プレーヤー操作の仕方

■■■ SAVE（静止画像保存）方法 ■■■

- 1.画面表示再生中に静止画保存したい場所で
[一時停止]をクリックし操作パネルの
[SAVE]ボタンをクリックします。

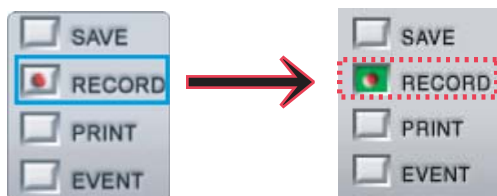


- 2.保存データは『遠隔監視プレーヤー』ソフトをインストール
したファイル内の[Backup]フォルダーにJPEGファイルで作成されます。
※【初期インストール場所 「ローカルディスク」
→「Program Files」→「Remote_J2K」→「Backup」】

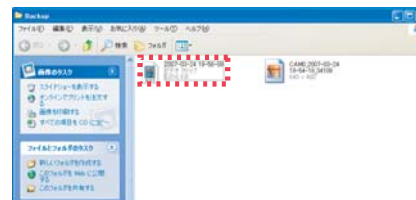


■■■ RECORD[AVI動画保存]方法 ■■■

- 1.画面表示再生中に動画保存したい場所で
操作パネルの [RECORD]ボタンをクリックします。
RECORDボタンの白枠が緑枠に変化し保存が開始
されます。
保存を終了する場合は、再度[RECORD]ボタンを
クリックして下さい。

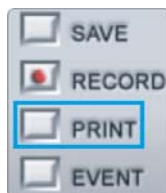


- 2.保存データは『遠隔監視プレーヤー』ソフトをインストール
したファイル内の[Backup]フォルダーにAVIファイルで作成されます。
※【初期インストール場所 「ローカルディスク」
→「Program Files」→「Remote_J2K」→「Backup」】



■■■ PRINT[印刷]方法 ■■■

- 1.画面表示再生中に静止画保存したい場所で
[一時停止]をクリックし操作パネルの
[PRINT]ボタンをクリックします。



■■■ ELENT[イベント表示]方法 ■■■

- 1.画面表示再生中に[一時停止]を
クリックし 操作パネルの
[EVENT]ボタンをクリックします。



- 2.モーション録画やイベント録画、
ビデオロス信号が一覧表示できます。

CHANNEL	ALARM TYPE	Date/Time
CH4	LOSS EVENT ON	2007/03/15 11:05:03
CH4	MOTION EVENT ON	2007/03/15 12:57:27
CH4	LOSS EVENT ON	2007/03/15 14:34:33
CH4	LOSS EVENT ON	2007/03/15 16:05:05
CH4	LOSS EVENT ON	2007/03/16 09:05:14
CH2	MOTION EVENT ON	2007/03/22 17:47:41
CH2	MOTION EVENT ON	2007/03/22 17:48:16
CH2	MOTION EVENT ON	2007/03/22 17:49:44
CH2	MOTION EVENT ON	2007/03/22 17:55:09
CH2	MOTION EVENT ON	2007/03/22 19:36:38
CH2	MOTION EVENT ON	2007/03/22 22:19:25
CH2	MOTION EVENT ON	2007/03/22 22:27:35
CH2	MOTION EVENT ON	2007/03/23 00:47:29
CH2	MOTION EVENT ON	2007/03/23 08:19:22
CH2	MOTION EVENT ON	2007/03/23 13:41:36
CH2	MOTION EVENT ON	2007/03/23 14:53:19
CH2	MOTION EVENT ON	2007/03/23 15:27:08
CH2	MOTION EVENT ON	2007/03/23 20:22:42
CH2	MOTION EVENT ON	2007/03/23 22:25:14
CH2	MOTION EVENT ON	2007/03/24 00:05:18
CH2	MOTION EVENT ON	2007/03/24 00:49:22
CH2	MOTION EVENT ON	2007/03/24 13:18:53
CH2	MOTION EVENT ON	2007/03/24 13:58:02
CH2	MOTION EVENT ON	2007/03/24 14:36:38

- 3.イベントリストから選択して
再生することもできます。



OS-R520録画時間目安表（ハードディスク500GB時）

OS-R520【カメラ4台仕様】の録画時間目安表です。

録画画質(5段階)	ハードディスク容量：500GB				
	ベーシック	ノーマル	エンハンスド	ファイン	スーパーファイン
最大録画速度 ^(720×240/360×240)	12K	16K	20K	24K	28K
1/1(60コマ/120コマ)	200	152	120	100	86
1/2(30コマ/60コマ)	400	304	240	200	172
1/3(20コマ/40コマ)	600	456	360	300	258
1/4(15コマ/30コマ)	800	608	480	400	344
1/5(12コマ/24コマ)	1000	760	600	500	430
1/6(10コマ/20コマ)	1200	912	720	600	516
1/7(8.5コマ/17コマ)	1400	1064	840	700	602
1/8(7.5コマ/15コマ)	1600	1216	960	800	688
1/9(6.5コマ/13コマ)	1800	1368	1080	900	774
1/10(6コマ/12コマ)	2000	1520	1200	1000	860
1/11(5.5コマ/11コマ)	2200	1672	1320	1100	946
1/12(5コマ/10コマ)	2400	1824	1440	1200	1032
1/13(4.5コマ/9コマ)	2600	1976	1560	1300	1118
1/14(4.3コマ/8.6コマ)	2800	2128	1680	1400	1204
1/15(4コマ/8コマ)	3000	2280	1800	1500	1290

- 上記録画速度（最大コマ数）は1ch（カメラ1台）時の場合です。
- 各カメラの録画速度は最大コマ数から設置台数を割った数値となります。
- 表はハードディスク領域設定を100%とした状態の目安時間表です。
- 設置環境及び映像の複雑さなどにより、録画可能時間は多少変化します。

※上記はあくまで参考時間です。

使用するカメラや撮影する映像によって録画時間も変化します。
あらかじめご了承ください。

OS-R521・OS-R522録画時間目安表（ハードディスク500GB時）

OS-R521【カメラ8台仕様】・OS-R522【カメラ16台仕様】の録画時間目安表です。

録画画質(5段階)	ハードディスク容量：500GB				
	ベーシック	ノーマル	エンハンスド	ファイン	スーパーファイン
最大録画速度 _(720×240/360×240)	12K	16K	20K	24K	28K
1/1(120コマ/240コマ)	100	76	60	50	43
1/2(60コマ/120コマ)	200	152	120	100	86
1/3(40コマ/80コマ)	300	228	180	150	129
1/4(30コマ/60コマ)	400	304	240	200	172
1/5(24コマ/48コマ)	500	380	300	250	215
1/6(20コマ/40コマ)	600	456	360	300	258
1/7(17コマ/34コマ)	700	532	420	350	301
1/8(15コマ/30コマ)	800	608	480	400	344
1/9(13コマ/26コマ)	900	684	540	450	387
1/10(12コマ/24コマ)	1000	760	600	500	430
1/11(11コマ/22コマ)	1100	836	660	550	473
1/12(10コマ/20コマ)	1200	912	720	600	516
1/13(9コマ/18コマ)	1300	988	780	650	559
1/14(8.6コマ/17.2コマ)	1400	1064	840	700	602
1/15(8コマ/16コマ)	1500	1140	900	750	645

- 上記録画速度（最大コマ数）は1ch（カメラ1台）時の場合です。
- 各カメラの録画速度は最大コマ数から設置台数を割った数値となります。
- 表はハードディスク領域設定を100%とした状態の目安時間表です。
- 設置環境及び映像の複雑さなどにより、録画可能時間は多少変化します。

※上記はあくまで参考時間です。

使用するカメラや撮影する映像によって録画時間も変化します。
あらかじめご了承ください。

故障かな？と思われたとき

症状	症状	処置のしかた
電源が入らない	ACアダプターがはずれている	ACアダプターの接続を正しく接続する
	DVR電源コネクタの接触不良	後面パネルの電源コネクタを抜き差しして下さい
モニターに映像が出ない	接続が間違っている	もう一度接続図を見て正しく接続する
	周辺機器やモニターの電源が入っていない。	電源を入れる
	モニターの再生チャンネルが間違っている	外部入力などのチャンネル確認をする
リモコンを押しても動作しない	リモコンの電池が切れている	新しい電池と交換する
	リモコンのセンサー部が破損している	お買い上げの販売店にご連絡ください
録画が出来ない	ハードディスクが一杯になっている。	現状の録画データーが不要な場合は、上書録画を有効に設定し、継続ご使用ください。必要なデーターはバックアップしてください。
	ハードディスクを認識しない（NO HDD）	お買い上げの販売店にご連絡ください
スケジュール録画が出来ない	日付・時刻が間違っている	日付・時刻を正しく設定する
操作ボタンを押しても動作しない	結露（露つき）が発生している	水滴を取り除く
	操作ボタンを押しても動作しない	DVR電源をOFFにし30秒前後待ち 再び電源をONにする
CD（USB）にバックアップ（外部出力）出来ない	手順とおりバックアップしたが、保存が正常に行われない	違うメーカーのCD（USB）に交換して再度バックアップ操作をしてください
時間指定再生ができない	手順とおり時間指定したが、録画画像が出てこない	録画データーが上書きされて無いか、元々録画データーが無い。（時間が間違っている）

■定期・点検保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げの販売店（または工事店）にご相談ください。

■電源が遮断した場合

録画周期や時刻が変化することがあります。
また、再生は停止しますが録画は電源が復帰すると再び録画状態になります。

■システムダウン

もし、まったく動作しなくなった場合は、次の手順で確認してください。

- 1.電源スイッチをOFFにする。
- 2.40秒から60秒電源を落とした状態にする。
- 2.電源スイッチをONにし、システムが起動後、動作確認をする。

■ハードディスクの取扱いについて

本製品が画像データーを録画・保存するために使用している記録メディアは、3.5インチ IDE 250GB ハードディスクとなります。ハードディスクは消耗品となり、寿命は通常約20,000時間ですので、高電圧・高電流・落下・衝撃・停電・水分・湿度等の外的要因の他にも使用による劣化のため、製品寿命が訪れます。その際、ハードディスク内に記録されているデーターは、復旧ができませんので、必ず必要なデーターは、都度、ビデオテープ等にバックアップ保存してください。ハードディスクに記録されたデーター損害が生じたとしても、弊社では一切保証いたしません。

アフターサービスと保証

本機が正常に動作しないときは「使用上の注意」、「故障かな？と思われたとき」をもう一度ご覧いただき、なお異常のあるときは、お買い求めの販売店にご相談ください。

- 本製品には保証書を添付しています。（取扱説明書内）
保証書は必ず『お買い上げ日・販売店名』などの記入をお確かめください。
また、内容をよくお読み頂き、大切に保存してください。
- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店へご相談下さい。
修理によって機能が維持できる場合には、お客様のご要望に応じて有料修理致します。
- その他、アフターサービスについてご不明の場合は、
お買い上げの販売店までご相談ください。
- 保証期間内に、万一故障や不具合が発生した場合には、
保証書の記載内容に基づき、お買い上げ日から1年間無料修理致します。

アフターサービスを依頼される場合は、次の内容をご連絡ください。

1. お名前
2. ご住所（付近の目標など）
3. 電話番号
4. 製品名
5. 製品型番（本機背面のラベルに記載）
6. 故障の症状・状況など（できるだけ詳しく）
7. ご購入年月日または、使用年数

■保証書■

商品名： S/N：
保証期間：お買い上げ日より1年間 お買い上げ日 年 月 日

■お客様■	■販売店■
ご住所	
お名前	
お電話	

【故障・修理内容】

- (1) 正常な使用状態で故障し製品保証期間内である場合のみ、お買い上げ店、販売元が無料修理致します。
 - (2) 保証期間内に無料修理を受けるには、商品と本書を御持参（又は送付）の上、お買い上げ店へご依頼下さい。
 - (3) 保証期間内でも、次の場合は有料にさせていただきます。
 - 1.保証書・商品添付の製品番号が無い場合
 - 2.保証書に、お名前、お買い上げ店及び日付が記載されていない場合
 - 3.特殊な環境下での故障。消耗品に対しての補償。
 - 4.お買い上げ後の取扱いの誤りや他製品（外部要因）による故障、製品の自己修理、改造が加えられた場合
 - 5.お買い上げ後の移動、落下等による故障および損傷
 - 6.火災、地震、風水害、落雷等の天災や公害、虫害、ガス害・異常電圧・指定外の使用電源による故障
 - 7.各部の点検・保守費用。また、営業上の損失や記録内容等のソフト内容の補償は致しかねます。
- ※本製品の故障による二次的損害についてはその責務を負わないものとします。



この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、販売店へお問い合わせください。